

つるおかの教育

令和3年度



「GIGAスクール構想」で整備したタブレット型パソコンを活用する子ども達

鶴岡市教育委員会

目 次

市 勢 の 概 要	1
I 鶴岡市の状況	2
II 鶴岡市のあゆみ	2
教 育 委 員 会	
I 教育長及び委員	3
II 組 織 図	4
教 育 行 政	
I 令和3年度鶴岡市のめざす教育	5
II 令和3年度鶴岡市教育委員会重点施策	6
III 教 育 予 算	16
学 校 教 育 関 連 施 設（小・中学校児童生徒数、施設概要等）	17
社 会 教 育 関 連 施 設（施設概要、利用案内・状況）	23
ス ポ ー ツ 関 連 施 設（学校体育施設開放状況、施設概要）	35
鶴岡市教育委員会沿革	41
鶴岡市教育委員会関係委員	42
学 校 交 流	51
鶴岡市教育施設一覧（所在地、電話番号）	53
1 学校教育施設	
2 社会教育施設	
3 スポーツ施設	

表 紙

「G I G Aスクール構想」で整備した タブレット型パソコンを活用する子ども達

令和元年12月に国から打ち出された「G I G Aスクール構想」を受け、本市の小中学校でも、高速大容量の通信ネットワークと1人1台のタブレット型パソコンを整備しました。

まずは全ての教員が使い心地やメリットを実感するために研修を実施した上で、令和3年4月から本格的な活用がスタートしました。

学校では、子ども達の真剣に学ぶ姿が見られ、「学習がどんどん進むね。」「自分の考えをまとめるのが楽しい。」といったうれしい声が聞こえてきます。

今年度は、「まず使ってみること」。

少しずつ効果的な活用を模索しながら、主体的で対話的で深い学びに結びつけていけるよう、子ども達と教員のチャレンジが続いています。

市勢の概要



鶴岡市長

皆川 治

市章



この市章は、(㊦)は翼を広げた鶴、(㊦)は出羽三山と山形県、全体をもって鶴岡の「岡」を形づくり、紺碧の空に白い鶴が舞い羽ばたく様から、新市のさらなる飛躍の願いが込められています。

また、基調となる群青色は、南庄内の海の色も象徴しています。

(平成17年10月1日制定)

鶴岡市民憲章

出羽の山なみと日本海に抱かれ、歴史と文化を築いてきた、いのち輝くまち鶴岡。
わたくしたちは、このふるさとを愛し、力を合わせて、希望に満ちた未来をひらきます。

自然を尊び、環境をととのえ、美しいまちにしましょう。

心も体も健やかに、命はぐくむまちにしましょう。

認め合い、助け合って、笑顔あふれるまちにしましょう。

働くことを喜び、生き生きとした豊かなまちにしましょう。

進んで学び、共に語り、創意わき出るまちにしましょう。

市の花：さくら



市の木：ブナ



市の魚：クロダイ



I 鶴岡市の状況

位置	北緯 38度43分37秒 東経 139度49分35秒 東西 43.1 km 南北 56.4 km 面積 1,311.53 km ² 海拔 15 m	鶴岡市は、山形県の西北部にある庄内平野の南部に、新潟県に接して位置しています。 鶴岡市の北部には庄内平野が広がり、赤川水系の赤川、大山川、最上川水系の京田川、藤島川等の河川が貫流しています。 この庄内平野の東部から南部にかけては、出羽丘陵、朝日連峰、摩耶山系の山岳丘陵地帯となり、一方、西部は日本海に面し、約42kmにわたって磯浜が形成されています。
人口	123,146 人	
世帯数	49,182 世帯	

(令和3年3月31日現在)

II 鶴岡市のあゆみ

庄内南部における先人の痕跡は遠く旧石器時代にさかのぼりますが、縄文時代に入ると、鶴岡地域の岡山遺跡や朝日地域の野新田遺跡、羽黒地域の玉川遺跡など、集落跡が多く見つかっています。

奈良時代には、出羽・田川・飽海の3郡をもって出羽国がおかれ、市域は田川郡に属していました。

平安時代の末期には大泉荘という荘園の中心となり大宝寺と称していましたが、大宝寺城を鶴ヶ岡城と改名したのに伴い、地名も鶴ヶ岡と改められ、これが近代に入り次第に鶴岡と呼ぶようになりました。

江戸時代には、庄内藩14万石の城下町として庄内の政治・経済・文化の中心となって発展し、明治維新に至りました。

明治4年の廃藩置県により大泉県となり、この年のうちに庄内全域が酒田県と改められ、明治8年に鶴岡県と改称、明治9年に山形県・置賜県と合併して現在の山形県に属することになりました。

明治11年に田川郡を東田川郡と西田川郡に分け、藤島に東田川郡役所、鶴岡に西田川郡役所を置きました。

明治22年、鶴岡は町村制施行により鶴岡町となり、大正7年に稲生村を合併、大正9年に大宝寺村を合併、大正13年の市制施行により鶴岡市となりました。

大正11年、藤島村は町制施行により藤島町となりました。

昭和13年、温海村は町制施行により温海町となりました。

昭和29年、藤島町（藤島町・東栄村・八栄島村・長沼村）、櫛引村（黒川村・山添村）、朝日村（大泉村・本郷村・東村）、温海町（温海町・山戸村・福栄村・念珠関村）が町村合併により誕生しました。

昭和30年、羽黒町（手向村・泉村・広瀬村）が合併により誕生し、鶴岡市に1町9カ村（加茂町、斎・黄金・湯田川・大泉・京田・栄・田川・上郷・豊浦の各村）が合併、藤島町に渡前村が合併、大山町と西郷村が合併して大山町となりました。

昭和38年、鶴岡市に大山町が合併しました。

昭和41年、櫛引村は町制施行により櫛引町となりました。

平成17年、鶴岡市・藤島町・羽黒町・櫛引町・朝日村・温海町の合併による「鶴岡市」が誕生しました。

教育委員会

I 教育長及び委員



ぬの かわ あつし
布 川 敦
教育長

- ① 平成31年4月1日
- ② 平成31年4月1日から
令和4年3月31日まで



た なか よし あき
田 中 芳 昭
委員

- ① 平成25年11月12日
- ② 平成29年11月12日から
令和3年11月11日まで



せい の やす こ
清 野 康 子
委員

- ① 令和元年11月12日
- ② 令和元年11月12日から
令和5年11月11日まで



も ろ こう いち
毛 呂 光 一
委員

- ① 平成25年9月19日
- ② 平成30年11月12日から
令和4年11月11日まで



さい どう み お
齋 藤 美 緒
委員

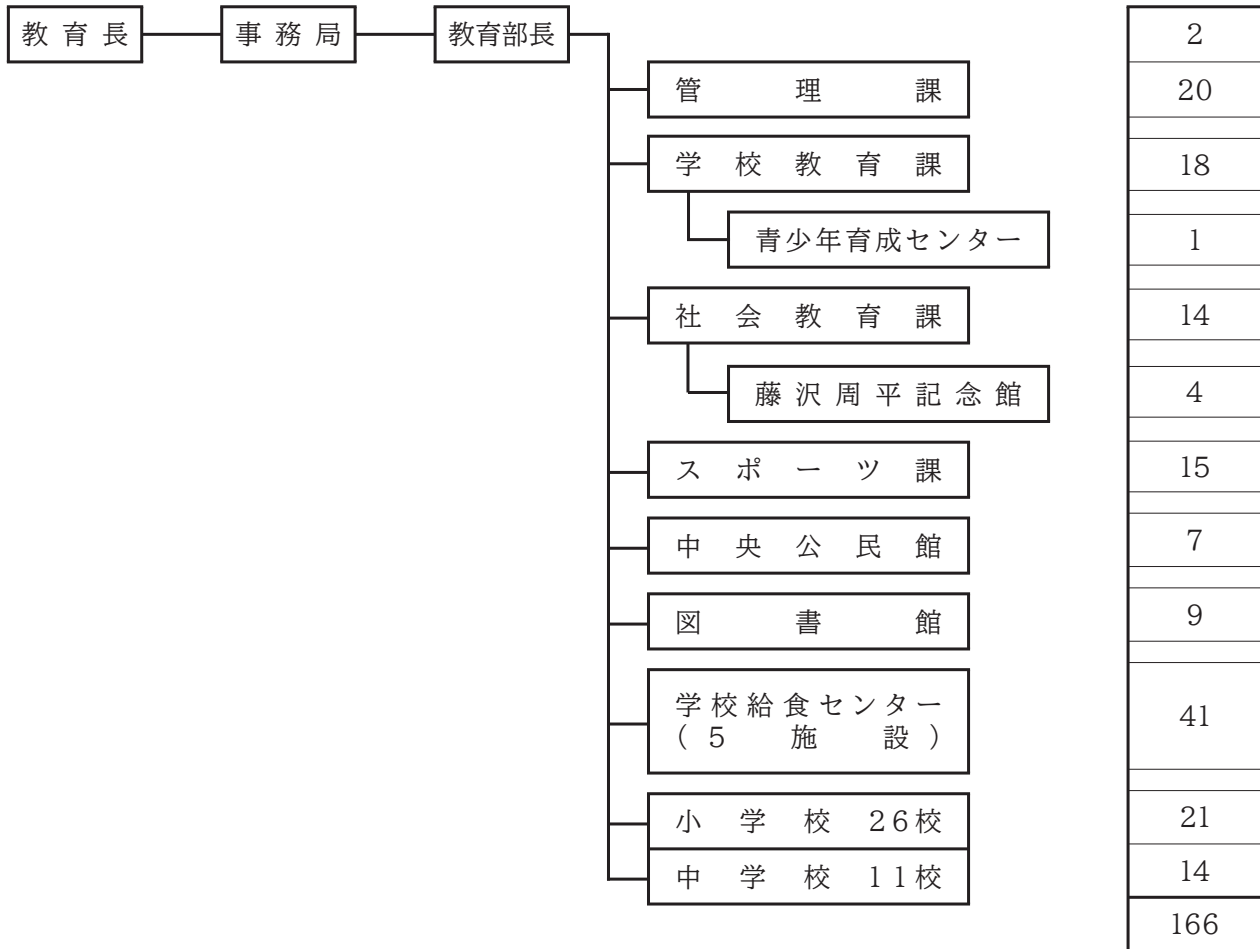
- ① 平成29年11月12日
- ② 令和2年11月12日から
令和6年11月11日まで

氏名
職名
① 就任年月日
② 現任期
(令和3年4月1日現在)

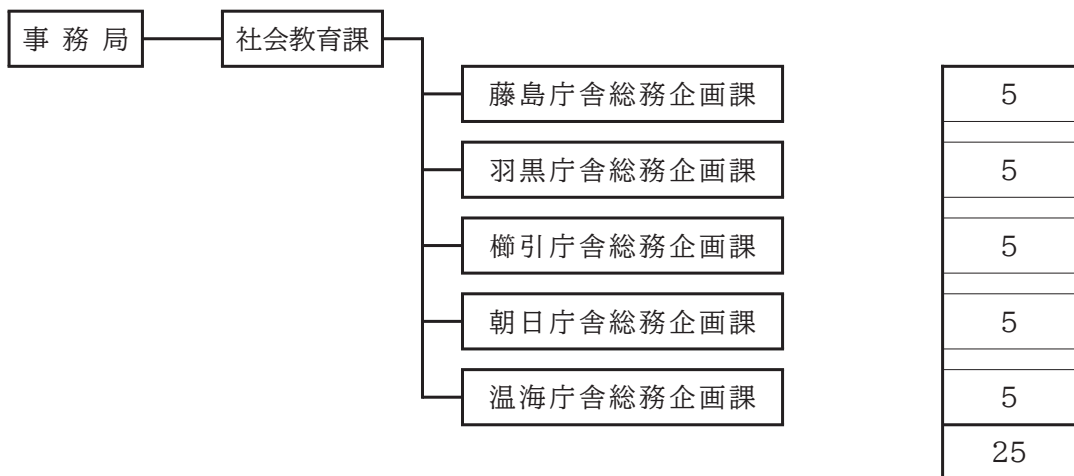
II 組織図

鶴岡市教育委員会 正職員 配置状況

令和3年4月1日



各庁舎総務企画課 社会教育課併任職員 配置状況



I 令和3年度鶴岡市のめざす教育

鶴岡市は、庄内平野、赤川、出羽三山、朝日連峰、日本海など、美しく実り豊かな自然に恵まれ、城下町として、あるいは、全国でも有数の稲作地帯として、長い歴史の中で人を育て、文化を生み出し、産業を興し、豊かな地域を築きつつ、今日まで発展してきました。

このような歴史・文化・風土を精神的な支えとして、鶴岡市教育委員会は、第6次山形県教育振興計画をふまえつつ、第2次鶴岡市総合計画のめざす都市像『ほんとうの豊かさを追求する みんなが暮らしやすい創造と伝統のまち 鶴岡』の実現をめざします。

そのために、学校・家庭・地域社会がお互いに心を通わせながら学びの教育環境を整え、それぞれの機能を発揮し、個々人の人格の完成をめざし、「教育目標」を設定して、その実現に努めます。

《教育目標》

ふるさと鶴岡を愛する、いのち輝く人間の育成

《教育方針》

- 1 逞しさ・優しさ・賢さを育む学校教育の推進
- 2 多様な学習活動を支援する環境づくりの推進
- 3 豊かな感性を高める文化の振興
- 4 生涯にわたるスポーツ・レクリエーション活動の推進

Ⅱ 令和3年度鶴岡市教育委員会重点施策

1 逞しさ・優しさ・賢さを育む学校教育の推進

本市は、藩校「致道館」の教育の理念である「自学自修」「天性重視」「心身鍛練」を大切にした教育風土を受け継いできました。

引き続きその精神を大切にしながら、知・徳・体の調和がとれ、生涯にわたって学び続ける人間の育成をめざし、学校・家庭・地域社会がお互いの役割を明確にして、地域とともにある学校づくりに努めます。

そのために、子ども一人一人が安心して生活できる学校環境づくりを進めるとともに、変化の激しい社会を生き抜く意欲あふれる子どもを育てる学校教育の推進を図ります。

また、人間性豊かな子どもの育成のために、学校教育の振興に必要な施設設備の整備に努め、円滑な学校経営を推進します。

学校給食については、栄養のバランスがとれた安全でおいしい給食の提供により心身ともに健やかな子どもの成長を育むとともに、望ましい食習慣を養い、地産地消の推進や食文化創造都市にふさわしい食育の充実と食文化の継承に取り組みます。

次代を担う子どもの育成に向け、学校・保護者・地域が一体となって取り組めるよう、積極的に情報発信を行っていきます。

(1) 教職員の資質向上と心かよい笑顔あふれる元気な学校づくりの推進

① 学習指導要領を踏まえた実践、今日的教育課題に対する取組

- ア 教育研修所事業の推進（授業づくりアドバイザー派遣事業、授業づくりサポート講師派遣、教育講演会、各ブロック研修事業、授業研交流等）
- イ 教育指導事業（初任者研修・経験者研修、小・中学校外国語活動研修）
- ウ 学校経営訪問、計画訪問、要請訪問等による指導
- エ 小・中教科書整備事業（教師用教科書・指導書、指導資料等の整備）
- オ 新聞活用教育研究モデル事業

② 各学校の創意工夫を生かした特色ある学校経営の推進

- ア 特色ある学校づくり推進事業（外部人材の積極的な活用、体験活動の充実）

③ 適切な新型コロナウイルス感染症等対策の徹底

- ア 学校保健管理事業の推進（保健衛生用品の配布）
- イ 校長会議や通知による対策等の周知・徹底

④ サービスの厳正と綱紀の保持に向けた職員研修の改善充実

- ア 校長会議での適切な資料提示と校内研修の促進

(2) 子ども一人一人が意欲的に取り組む学習指導の充実

① 「わかる・できる」楽しい授業づくりの推進

- ア 教育指導事業（授業づくりアドバイザーの派遣）
- イ 校内授業研究会の充実
- ウ 科学技術教育振興事業

② 基礎・基本の確実な定着と指導方法や評価を工夫した学習指導の推進

- ア ブロック研修会の実施
- イ 小・中教科書整備事業（教師用教科書・指導書・デジタル教科書・指導資料等の措置）
- ウ G I G Aスクール構想実現のための授業改善の推進（教職員研修の充実）

③ 子どもの心を豊かにし、多様な学習を可能にする図書館利用の推進

- ア 図書館活用に向けた校内体制と図書館環境の整備

- ④ 地域理解・国際理解教育の推進と外国語教育の充実
- ア 特色ある学校づくり推進事業（地域人材活用、地域を知り先人に学ぶ地域学習等）
 - イ 外国語教育振興（ALT・外国語サポーターの派遣、小・中の連携による外国語活動・英語教育の推進等）
 - ウ ニューブランズウィック市交流推進事業
- (3) 社会力と思いやりの心を育てる教育活動の充実および「生き方指導」の推進
- ① 他への思いやりの心を行動化する教育の推進
 - ア 教育活動全体を通じた道徳教育の推進
 - イ 鶴岡市子ども像の意識化と実践力の推進
 - ② 「いじめ」・「不登校」の発生予防と的確な対応等、生徒指導の充実
 - ア 教育相談・適応指導事業（教育相談センター適応指導教室の充実）
 - イ 青少年育成センター運営事業（青少年育成市民会議等との連携）
 - ウ 学校いじめ防止基本方針を踏まえた取組みの充実（未然防止・具体的対応・重大事態時の組織対応等）
 - エ Q-U「楽しい学校生活を送るためのアンケート」の実施による、いじめ・不登校等の発見や予防、温かな学級集団づくりへの活用
 - オ 法的な視点をもとにしたいじめ問題への対応
 - ③ 地域学習や体験的な学習の推進による「ふるさと鶴岡」を愛する心を育む教育の充実
 - ア 地域の教育資源を活かし、将来の夢や目標の実現のために行動する児童生徒を育てるキャリア教育の推進（鶴岡市キャリア教育推進プランの策定、教職員研修の推進）
 - イ 特色ある学校づくり推進事業（総合的な学習の時間、生活科、学校行事等への支援）
 - ウ 「親子で楽しむ庄内論語」の継続活用
 - エ 「ふるさと鶴岡の学習」（致道博物館入館料補助）、「海の学習」（加茂水族館入館料補助）の推進
 - オ 小学校スキー学習等支援事業
 - カ 「学区内地域学習」推進事業
 - キ 次代を担う人づくりの推進（高等教育機関等との連携）
 - ク 大鳥自然の家での体験活動支援（スクールバス）
- (4) 自他のいのちを大切にし、健康で逞しい子どもを育てる保健・安全指導の充実
- ① 児童生徒の危険予測・回避能力の育成と危機管理体制の充実
 - ア 学校安全、交通安全に関する指導の充実（地域学校安全指導員の配置）
 - イ 安全点検、避難訓練・避難所開設等の充実（地域との連携推進）と危機管理マニュアル等の改善工夫（防災教育アドバイザーの派遣）
 - ウ 緊急時対応に向けた体制整備（食物アレルギー・AED等）
 - ② 「いのちの教育」の推進
 - ア 教育指導事業（自尊感情の育成による自他のいのちを大切にす指導の充実）
 - ③ 家庭・地域と連携した望ましい生活習慣の確立および組織的な安全体制づくりの推進
 - ア PTAとの連携・協力による生活習慣づくりの推進
 - イ 児童・生徒総合安全対策推進事業（見守り隊への支援）
 - ウ 地域ぐるみの学校安全体制整備事業（地域安全学校指導員の配置）
- (5) 個の教育的ニーズに応じた特別支援教育と組織体制の充実
- ① 専門家チームによる巡回相談の充実
 - ア 特別支援教育充実事業、教育相談・適応指導事業
 - ② 特別支援教育に関する専門的指導者の養成と人材活用

- ア 特別支援教育講座の実施
 - イ 特別支援教育コーディネーター等連絡会の開催
 - ③ 特別支援教育に関わる校内委員会の機能強化と個別の支援体制の充実
 - ア 学校教育支援員の継続配置
 - イ 個別の教育支援計画及び指導計画に基づいた校内体制による適切な支援
 - ④ 家庭との連携による将来を見据えた継続的な就学支援の充実
 - ア 個に対応した適正な就学支援の推進
 - イ 関係機関との連携による就学相談の実施
 - ウ 保護者対象の就学相談会の実施（6月、8月）
- (6) 家庭教育との連携推進により、基本的生活習慣の確立を図る幼児教育の充実
- ① 幼・保・小連携による研修の充実
 - ア 幼児教育振興事業（幼児教育連絡協議会、幼保小連携推進研修会等）
 - ② 家庭の教育力向上に向けた研修の充実
- (7) 心豊かで思いやりのある青少年の育成と地域の教育力の活性化推進
- ① 青少年を取り巻く環境の浄化及び健全な心身の育成
 - ア 青少年育成センター運営事業（街頭指導・相談業務等）
 - ② 地域社会における青少年育成活動の推進
 - ア 青少年健全育成事業（青少年育成市民会議、青少年育成推進員連絡協議会）
- (8) 地域とともにある「チーム学校」の推進
- ① 学校・保護者・地域の連携による学校づくりの推進
 - ア 学校運営協議会設置（コミュニティ・スクール）の推進
 - ② 学校を支える外部人材の活用
 - ア 学校教育支援員の配置拡充
 - イ 外国語サポーター、外国人子女教育支援員の配置
 - ウ スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの継続配置
 - ③ 学校における「働き方改革」の推進
 - ア 部活動指導員の配置拡充と地域等との連携に係る調査研究
 - イ 「部活動等に関する基本方針」に基づく部活動運営の推進
 - ウ 統合型校務支援システム導入による時間外勤務時間の削減
 - エ 教職員ストレスチェック事業及び長時間労働職員面接指導による教員の働き方改革推進に対する支援（鶴岡地区医師会との連携した取組み）
 - ④ 学校統合後懇談会の開催
- (9) 庄内における中高一貫教育校の在り方の発信や小中一貫教育についての調査研究
- (10) 健やかな成長を育む学校給食づくり
- ① 望ましい食習慣や食に関する知識を身につける食育の充実
 - ア 学校訪問による栄養指導の実施
 - ② 学校・家庭との連携による給食内容の充実
 - ア 給食だより、ミニガイド情報、ホームページ、公式フェイスブックを活用した情報の発信
 - イ 献立作成委員会の開催
 - ③ 食育と地産地消の推進

- ア 地域の食文化を取り入れた郷土食や行事食の提供
- イ 「鶴岡市食文化創造都市推進プラン」に沿った食育の充実と地場産品の積極的な使用
- ウ ユネスコ食文化創造都市にふさわしい、鶴岡市の食育・食文化の具現化
- エ 生産者や浜の伝道師による講話、実演、交流給食の推進

④ 衛生管理と事故防止の徹底

- ア 安全衛生基準の厳守と食物アレルギー及び異物混入対応マニュアルの遵守
- イ 安全衛生研修会の開催と定期的な業者訪問（衛生指導）などの実施
- ウ 食材の安全性の確認

⑤ 給食業務の効率化の推進

- ア 調理業務・搬送業務等の民間委託の継続
- イ 効率的な業務運営や施設配置など望ましい在り方の検討

⑥ 給食費の適切な管理

- ア 給食費未納対策と納付相談の実施
- イ 公会計としての給食費の徴収及び管理の検討

⑦ 施設・設備等の更新及び修繕

- ア 給食施設設備、調理機械の計画的な更新及び修繕
- イ 食缶・食器等の計画的な更新

⑧ 子育て世代の教育費の負担軽減

- ア 学校給食費の第3子以降無償化事業の継続

(11) 教育環境の整備充実

① 教育環境に配慮した学校改築・改修の促進

- ア 施設の計画的な改築事業（朝暘第五小学校）
- イ 小学校・中学校特別教室の冷房設備整備

② 学校施設の適切な維持管理

- ア 小学校・中学校の既存施設の長寿命化に向けた営繕改良の実施
- イ 学校施設の維持管理経費の節減に向けた省エネルギーの推進

③ 教育活動に係る教材・教具等の整備促進

- ア 各教科の教材・教具物品、学校図書の整備充実

④ 通学対策の整備促進

- ア スクールバスの運行の確保及び通学費の助成
- イ スクールバスの計画的な整備・更新
- ウ 通学時の安全確保に向けた関係機関・団体等との連携の強化

⑤ 学校施設の利活用に係る管財業務の拡充

- ア 学童保育・放課後子ども教室への対応
- イ 学校開放事業の適切な実施
- ウ 学校統合による閉校校舎等の活用方法の検討

⑥ 修学資金の貸与と返還支援

- ア 鶴岡市育英奨学資金の運営と利用促進
- イ 山形県若者定着奨学金返還支援事業の推進

(12) 学校適正配置の検討

2 多様な学習活動を支援する環境づくりの推進

市民一人ひとりの生涯にわたる学びの環境を整え、日常生活や地域づくりの課題に取り組む機会を提供します。さらに、地域の歴史や文化などの学習を通し、自らの地域に対する誇りを醸成します。

また、地域全体で子どもを見守り、子育て家庭を支援していく意識づくりを進めるとともに、子どもたちに本市の豊かな自然環境のなかでの多様な学びや体験の場を設け、感性豊かな心身ともに元気で逞しい子どもの育成を図ります。

そのために、公民館や図書館等の社会教育施設及びコミュニティセンター等において、職員の体制整備や資質向上を図りながら、地域資源の活用をはじめ、地域特性を踏まえた多様で体系的な学習事業の充実と学びの成果を発揮する機会の提供に努めます。

また、市民と地域社会のニーズに応じた様々な学習情報を提供し、世代を超えて市民が楽しく学習、交流するとともに、地域づくりを支える学習活動の拠点づくりを推進します。

- (1) 社会教育施策の充実と社会教育関係団体への支援
 - ① 社会教育委員会議の開催
 - ② 社会教育関係団体の活動支援（P T A連合会、婦人団体ほか）
 - ③ 社会教育関係職員の研修の充実

- (2) 市民の学習を促進する社会教育事業の展開
 - ① 生涯学習振興事業
 - ア 生涯学習講座の開催
 - イ 学習情報の提供
 - ② 青少年教育事業
 - ア 地域の資源を活かした学習事業、体験事業の充実
 - イ 大鳥自然の家における野外学習活動等の推進
 - ③ 住民が主体となった学習活動の支援
 - ア コミュニティ推進団体等への学習支援
 - イ コミュニティ推進団体職員、生涯学習推進員等の研修の支援

- (3) 家庭教育推進事業
 - ① 学校、社会教育施設等における家庭教育支援講座の開催
 - ② 地域子育て推進講演会の開催
 - ③ P T A研修事業の支援
 - ④ ブックスタート事業の実施

- (4) 学校・家庭・地域の連携協働事業の推進
 - ① 地域学校協働活動（学校支援）の実施
 - ② 放課後子ども教室の実施
 - ③ 地域未来塾の実施

- (5) 市民の読書活動を推進する図書館づくりと地域に根ざした郷土資料館づくり
 - ① 第2次鶴岡市子ども読書活動推進計画の推進
 - ア 学校との連携による子ども読書活動推進事業の実施
 - イ 学校図書館等への支援
 - ウ 保育園、幼稚園、その他子どもの読書活動推進団体との連携・協力

- エ 読書感想文、読書感想画、手づくり絵本・紙芝居コンクール等の実施
- オ 読書に親しむ機会の提供と読書環境の整備・充実
- カ 子ども読書活動推進計画の啓発パンフレット等による情報発信と理解促進

② 図書館事業の充実と市民の読書活動の推進

- ア 市民の学習ニーズ等に応える図書資料の収集・充実
- イ 本館・分館の連携による図書館サービスの充実
- ウ 自動車文庫「やまびこ号」による移動図書館事業の実施
- エ 情報化社会に対応した図書館システムによる適切な蔵書管理と資料提供の充実
- オ レファレンスサービスの充実
- カ 市民の読書活動推進事業の実施
- キ ボランティア団体の育成と協働事業の実施
- ク 施設等読書環境の整備
- ケ 図書館本館の新館構想に向けた情報収集と検討

③ 郷土資料館事業の充実

- ア 郷土史の調査・研究のための史料の収集と整理・活用
- イ 地域の情報拠点としての事業の推進
- ウ 所蔵史料の利用促進
- エ 郷土理解の推進と地域文化の振興
- オ 貴重資料・劣化資料の整理促進と保存活用のための電子化促進

(6) 生涯学習の魅力ある拠点づくり

① 中央公民館事業の充実

- ア 各世代や地域課題に即した多様な学習及びつながりの機会の提供（市民講座等）
- イ 子どもたちの多様な学習体験の促進（少年少女古典素読教室等）
- ウ 生涯学習団体等の活動支援（中公サークル連絡会及び女性センター登録サークル連絡協議会活動、文化祭等）
- エ 芸術文化活動等の推進（新春文化展、市民ギャラリー等）
- オ 青年を対象とした学習・交流の推進（青年スクール等）
- カ 視聴覚教材を活用した学びの支援（視聴覚機材・教材貸出しの広域連携、映写会等）
- キ 天文学習及びプラネタリウム活用の推進（天文移動教室、絵画コンテスト、プラネタリウム一般公開、天文ボランティア活動への支援等）
- ク 女性の社会活動の支援（職業支援講座、家庭支援講座等）
- ケ 利用者の安全性に配慮した施設等の整備

② 生涯学習センターにおける生涯学習の推進

- ア 地域住民のニーズに応じた各種講座、交流事業等の実施
- イ 地域課題に応じた各種講座の実施及び学習活動等の推進
- ウ 芸術文化活動等の推進（地域文化祭、舞台・展示発表等）
- エ 教育・学習活動に係る情報提供及び支援

③ コミュニティセンター、地域活動センターにおける生涯学習の推進

- ア 地域住民のニーズに応じた各種講座、交流事業等の実施に係る支援
- イ 地域課題に対する学習活動等の実施に係る支援
- ウ 各施設における教育・学習活動の奨励、情報提供及び指導

3 豊かな感性を高める文化の振興

優れた芸術文化の創造と鑑賞機会の充実、歴史に育まれた伝統文化の継承と文化財の保存・活用を図りながら、地域文化の振興に努めます。

(1) 創造性を育む芸術文化活動の振興

① 芸術文化振興事業

- ア 鶴岡市芸術祭の開催、各地域文化祭、芸術祭の開催
- イ 博物館展示事業への支援
- ウ 山形交響楽団演奏会の開催
- エ 小、中学生楽器講習会の開催
- オ 芸術文化協会の運営への支援
- カ 鶴岡市文化芸術推進基本計画の推進

② 高山樗牛顕彰事業

- ア 高山樗牛賞の授賞（高山樗牛賞・高山樗牛奨励賞）

(2) 歴史に育まれた伝統文化と文化財の保存・活用

① 文化財管理保存事業

- ア 指定文化財の保存管理に係る指導・支援
- イ 市所有指定文化財の保存修理
- ウ 指定文化財保存修理事業への支援
- エ 未指定文化財の調査
- オ 文化財愛護思想の普及啓発

② 致道館管理運営事業

- ア 史跡の保存管理と藩校資料の一般公開の推進

③ 大宝館管理運営事業

- ア 文化財建造物の保存管理と郷土出身人物の紹介・顕彰

④ 旧遠藤家管理運営事業

- ア 文化財建造物の保存管理と一般公開の推進

⑤ 丸岡城跡史跡公園管理事業

- ア 史跡公園の適正な保全管理の推進
- イ ガイダンス施設（市指定文化財日向家住宅）の一般公開の推進

⑥ 松ヶ岡開墾場管理運営事業

- ア 史跡の保存管理と各蚕室の管理運営

⑦ 埋蔵文化財調査事業

- ア 埋蔵文化財の分布調査、開発事業との調整
- イ 出土品の分類・整理・保存
- ウ 埋蔵文化財保護思想の普及啓発

⑧ 民俗芸能等の保存伝承

- ア 民俗芸能・伝統行事の保存伝承支援
- イ 民俗芸能記録保存事業の実施

(3) 文化活動の中核施設の整備・充実

① 文化会館管理運営事業

- ア 「支える 育てる 高める」未来につなぐ芸術文化の拠点の実現に向けた取組みの推進

- イ 舞台芸術等を中心とした市民の多様な芸術文化活動の支援
- ウ 未来の芸術文化の担い手の育成
- エ 多様な芸術文化を体験する機会の提供
- オ 優れた芸術文化の鑑賞機会の提供
- カ 芸術文化を通じて交流できる場、にぎわいへとつながる事業の創出

② 鶴岡アートフォーラムの管理運営事業

- ア 展示系拠点施設としての機能充実の推進
- イ 展示事業（市民ギャラリー事業、自主企画展示、郷土芸術に関する展示等）の推進
- ウ 学習・普及事業（児童生徒の芸術学習、各種制作講座、普及啓発事業等）の推進

③ 東田川文化記念館の管理運営事業

- ア 文化財建造物の保存管理と明治ホールコンサートや各種文化事業の推進

(4) 文化資源の保存・研究基盤の整備

① 文化資料調査事業

- ア 文化資料の調査並びに保存活用方法の検討
- イ 公益性の高い歴史資料、文化資源に関する調査研究活動の促進

② 藤沢周平記念館管理運営事業

- ア 藤沢周平氏の作品世界と生涯を紹介するための展示活動とソフト事業の実施
- イ 開館10周年特別企画展〈『蟬しぐれ』の魅力〉の開催
- ウ 藤沢文学を入口とした地域の文化・風土への道案内や情報発信の実施

4 生涯にわたるスポーツ・レクリエーション活動の推進

市民の誰もが年間を通してそれぞれの体力や年齢、目的に応じて、スポーツ・レクリエーション活動に親しめる生涯スポーツの推進を図り、一人ひとりが健康の維持・増進を通じて、生きがいのある生活の実現と心通い合う地域社会の形成に努めます。

また、市民に大きな感動と活力を与える競技スポーツの推進や、スポーツによるコミュニティづくりや地域活性化を進めます。

そのために、誰もが安全・安心に利用できるスポーツ施設の環境整備を進めるとともに、充実した管理運営に努めます。

新型コロナウイルスの影響によって停滞していた活動を、各種感染対策を講じながら復調し、スポーツを通して幸福で豊かな生活が営める環境づくりを進めます。

(1) 誰もが楽しめる生涯スポーツの推進

① ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

- ア スポーツに親しむきっかけづくりの推進
- イ 運動習慣の定着化に向けた市民参加型イベントの実施
- ウ 地域・学区・地区体育協会等主催スポーツ行事の開催支援
- エ すべての市民が安心してスポーツ・レクリエーションに親しめる環境整備
- オ 「てくてく健康里山あるき」等ウォーキング事業の充実
- カ 「市民登山」の開催支援
- キ スキー・ヨット教室などの地域性を活かしたスポーツ活動の支援
- ク 安全なスポーツ活動実施のための研修会等の開催支援
- ケ 安全・安心にスポーツに取り組める感染対策等の普及・啓発

② 子どものスポーツ機会の充実

- ア アクティブチャイルドプログラムなどを通じた幼児期からの発達過程を踏まえた身体活動の促進
- イ 子どもの体力向上に向けた普及啓発
- ウ 学校における体育授業の充実
- エ 「部活動等に関する基本方針」を踏まえた運動部活動の充実
- オ 安全なスポーツ活動実施のための指導
- カ 鶴岡市スポーツ少年団活動の支援
- キ 「子ども夢スポーツフェスティバルin鶴岡」の開催

③ 市民が主体的に参画する地域スポーツ環境の整備

- ア 総合型地域スポーツクラブの活動・自立支援
- イ スポーツ関係団体との連携によるスポーツ指導者の養成と資質の向上
- ウ スポーツ推進委員の資質の向上

(2) 感動と活力を与える競技スポーツの推進

① 競技力向上に向けた人材養成

- ア 鶴岡市体育協会及び鶴岡市スポーツ強化後援会等の活動支援
- イ 国際大会や全国大会で活躍できる選手の育成強化と指導者の養成
- ウ 競技団体等における審判員の資質向上に向けた取組みへの支援
- エ 「山形県スポーツタレント発掘事業」への協力
- オ 競技水準の高い各種競技大会の開催支援と協力体制の確立
- カ スポーツ活動における暴力行為の根絶に向けた啓発
- キ 山形県縦断駅伝競走大会・山形県ジュニア駅伝鶴岡田川チームへの支援

② 競技力向上を支える施設環境の整備

- ア 全国大会・東北大会等が開催可能となるスポーツ施設の整備
- イ 競技ルール改正等に対応した施設機能の充実

(3) 誰もが安全安心に利用できるスポーツ施設の環境整備

① スポーツ施設の有効活用と整備推進

- ア 既存スポーツ施設機能の維持向上
- イ 屋内多目的運動施設の供用開始に向けた着実な整備促進
- ウ 建築基準法等各種法規に沿った耐震化対策・安全対策の推進
- エ 地域の拠点施設の整備充実
- オ 市民ニーズに沿った施設設備の整備充実
- カ 利用ニーズに対応したトレーニングルームの整備充実

② スポーツ施設の管理運営の充実

- ア 指定管理者制度による適正かつ効率的な管理運営の推進
- イ 学校体育施設開放などによる有効活用の推進
- ウ 本市スポーツ施策に沿った施設使用料の適正負担の推進
- エ 鼠ヶ関マリーナの適切な管理運営と有効活用

(4) 地域に活力を生み出すスポーツ環境の充実

① スポーツを通じたコミュニティづくりの推進

- ア する・みる・ささえるスポーツの情報発信の充実
- イ スポーツボランティア活動の普及促進
- ウ 地域・地区・学区体育協会の活動支援

エ スポーツ表彰制度によるスポーツ活動の推進

オ 「鶴岡市民総合体育大会」の開催支援

カ 「鶴岡市駅伝競走大会」の開催

キ スポーツ団体の組織運営への指導促進

② スポーツによる地域づくりと活性化

ア 全国大会・東北大会等の開催誘致

イ (一社)日本ウォーキング協会公認「みんなで歩こう!里山あるき」の開催

ウ 「ジャパンソフトバレーボール鶴岡フェスティバル」の開催

エ 「国際ノルディックウォークin鶴岡」の開催

オ 企業・大学等の合宿誘致の推進

カ スポーツに係る国際的な交流の推進

キ 「公益社団法人山形県スポーツ振興21世紀協会」との連携

ク プロスポーツとの連携と活動支援

ケ 「国際バドミントンU16」の開催支援

③ トップスポーツと地域スポーツとの連携・協働の推進

ア トップアスリート等優れた指導者の活用推進

イ 人材の好循環サイクル確立への協力

(5) 東京2020オリンピック・パラリンピックを契機としたホストタウン事業の推進とレガシーの創出

① ホストタウン相手国との交流拡大と事前合宿等受け入れの実施

② 東京2020大会並びに関連行事への参画意識の高揚とスポーツに親しむ機運の醸成

③ 東京2020オリンピックにおいて、本市出身選手が出場する際の支援体制の整備

④ ポッチャの普及等を通じた障害者スポーツの振興と共生社会の実現

⑤ 障害者や高齢者等が安全安心に利用できる施設環境の整備充実

◎ 市民ニーズや実態と時代の要請を踏まえた教育行政の推進

教育施策の内容を広くお知らせし、市民の意向が反映する教育委員会運営を目指すとともに、教育委員会各課の相互連携、危機管理体制の強化や、職員の資質向上のための研修の実施など、教育行政の充実を図ります。

(1) 教育行政に関する情報発信と市民意向の反映

① 的確な教育行政情報の提供

ア 教育広報の発行(市内全戸配布)

イ 教育概要「つるおかの教育」の発行

ウ ホームページによる情報の提供と発信

② 社会動向、市民意向の反映

ア 各種懇談会などの機会をとらえての市民ニーズの集約と反映

イ 社会動向を踏まえた制度改革、運営手法の見直し

(2) 各課の連携強化と危機管理体制の構築

① 各課・各機関・各施設と関係団体等との連携強化による適切で効果的な業務推進

② 災害、事件、事故等の未然防止のための組織的危機管理体制の構築

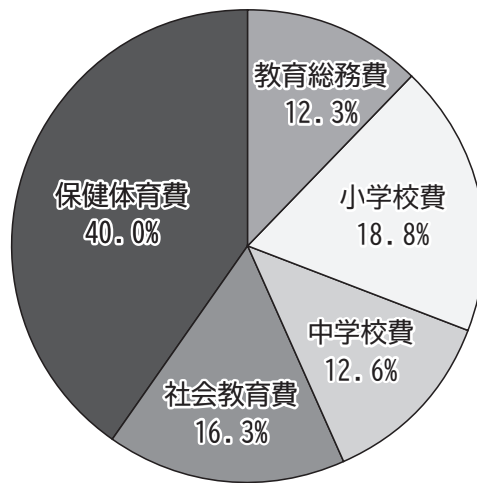
③ 災害時の避難所となる学校の建築防災設備の整備

(3) 職員の資質向上と健康管理

- ① 職種の異なる職員が、新しい情報や技術の進歩に対応し、それぞれの力を発揮出来る研修の実施や支援
 - ア 学校等技能職員研修会の開催
 - イ 小中学校図書館担当事務職員への支援
- ② 職員の健康管理、職場倫理に対する意識啓発

(4) 適切な新型コロナウイルス感染症等対策の徹底

Ⅲ 教育予算（令和3年度当初）



教育費総額 6,792,725 千円 ※一般会計総額 70,245,000 千円

(単位：千円)

教育総務費	838,804	小学校費	1,274,781	中学校費	853,705
教育委員会費	5,236	学校管理費	474,316	学校管理費	291,542
事務局費	827,334	教育振興費	439,342	教育振興費	523,638
青少年健全育成費	5,994	学校建設費	361,123	学校建設費	38,525
幼稚園費	240				

社会教育費	1,104,478	保健体育費	2,720,957
社会教育総務費	466,068	保健体育総務費	192,983
公民館費	73,213	体育施設費	1,299,077
図書館費	55,769	学校給食センター費	1,228,897
文化費	64,765		
文化施設費	444,663		

■ 学校教育関連施設

● 小 学 校

(令和3年5月1日現在)

学 校 名	学 級 数		児 童 数 (人)		校 舎 面 積 (㎡)	屋 内 運 動 場 面 積 (㎡)	校 地 面 積 (㎡)
	普 通	支 援	普 通	支 援			
朝暘第一小学校	18	3	527	12	7,701	1,358	24,830
朝暘第二小学校	12	2	307	4	6,562	1,327	29,908
朝暘第三小学校	19	3	568	10	7,221	1,558	20,837
朝暘第四小学校	19	4	530	12	6,895	1,604	22,409
朝暘第五小学校	13	3	363	14	3,865	1,065	28,305
朝暘第六小学校	22	5	616	16	5,877	1,108	27,290
斎 小 学 校	6	2	110	2	2,330	646 (※改築中)	15,896
黄 金 小 学 校	5	0	72	0	2,076	847	22,040
大 泉 小 学 校	6	2	134	2	3,227	638	23,683
京 田 小 学 校	6	2	130	2	2,235	851	14,493
上 郷 小 学 校	6	2	99	3	2,014	676	15,661
豊 浦 小 学 校	6	1	100	2	2,270	884	23,800
湯野浜小学校	6	2	102	7	3,331	1,119	20,814
大 山 小 学 校	12	3	297	12	4,271	978	18,757
西 郷 小 学 校	6	3	90	4	2,585	1,149	18,411
藤 島 小 学 校	11	1	293	2	4,119	995	27,861
東 栄 小 学 校	5	1	61	2	2,072	718	16,988
渡 前 小 学 校	6	2	61	3	2,284	719	18,391
羽 黒 小 学 校	7	3	198	4	4,318	1,429	32,010
広 瀬 小 学 校	6	2	151	4	3,399	1,064	22,369
櫛引東小学校	6	2	78	2	3,104	1,089	17,457
櫛引西小学校	7	1	176	2	3,506	1,150	22,804
櫛引南小学校	6	2	61	2	2,930	968	22,907
あさひ小学校	6	2	128	4	3,178	780	23,561
あつみ小学校	6	2	154	5	2,939	1,123	21,162
鼠ヶ関小学校	5	2	49	4	3,739	1,228	22,983
計	233	57	5,455	136			

※ 面積の数値は施設台帳による。

● 中 学 校

(令和3年5月1日現在)

学 校 名	学 級 数		生 徒 数 (人)		校 舎 面 積 (㎡)	屋 内 運 動 場 面 積 (㎡)	校 地 面 積 (㎡)
	普 通	支 援	普 通	支 援			
鶴岡第一中学校	17	2	545	9	7,067	1,854	32,855
鶴岡第二中学校	13	3	397	10	7,861	1,937	30,352
鶴岡第三中学校	19	6	583	23	7,403	2,283	29,393
鶴岡第四中学校	12	2	331	8	6,264	1,799	28,119
鶴岡第五中学校	12	3	304	9	6,933	2,487	40,578
豊浦中学校	3	1	57	1	2,929	1,037	25,976
藤島中学校	9	4	243	9	5,101	1,356	27,849
羽黒中学校	7	3	188	8	5,138	1,668	53,481
櫛引中学校	6	3	172	6	4,861	2,330	41,962
朝日中学校	3	2	84	7	3,124	1,603	30,327
温海中学校	5	3	130	4	6,040	2,082	58,116
計	106	32	3,034	94			

● 鶴岡市教育センター

○教育研修所・理科教育センター

- 施設概要 開設年月 教育研修所 昭和32年4月
理科教育センター 昭和39年4月
- 主要施設 教育研修所 図書室、研修室
理科教育センター 理科室、理科準備室

○教育相談センター

- 施設概要 開設年月日 平成22年4月1日
延床面積 486㎡
- 主要施設 事務室、ロビー、学習室1・2、相談室1・2・3、研修室
- 利用案内 開館時間 9時～16時
休館日 土・日・祝日、年末年始（12月29日～1月3日）

○青少年育成センター

- 施設概要 開設年月日 昭和40年4月1日
延床面積 150㎡
- 主要施設 事務室
- 利用案内 開館時間 8時30分～17時15分
休館日 土・日・祝日、年末年始（12月29日～1月3日）

● 鶴岡市学校給食センター

- 施設概要 開設年月 昭和62年4月
敷地面積 8,148㎡
建物面積 3,110㎡
構造 鉄骨造二階建
- 主要施設 調理方式 一棟二調理室、ドライ方式
調理能力 14,000食／1日
- 実施状況



(1) 給食実施数（令和3年5月1日現在）

区分	学校数	学級数	児童、生徒 教職員等数	実施率 %
小学校	17	184	4,915	100
中学校	7	88	2,690	100
センター			58	
計	24	272	7,663	

- (2) 給食実施形態 完全給食週5回
 主食の実施状況 米飯週4回、パン週1回（水または木曜日）
 （パン給食のうち月1回は米飯給食に変更して実施）
 ※平成24年4月から羽黒地域の給食調理業務をセンターに統合

(3) 施設・設備

- 牛乳用保冷庫全校に配置
- ランチルーム保有校（小学校10校、中学校1校）
朝暘第二小学校、朝暘第三小学校、斎小学校、黄金小学校、大泉小学校、京田小学校、
豊浦小学校、湯野浜小学校、羽黒小学校、広瀬小学校、豊浦中学校
- 学級用個人食器具
 クラス用 ステンレス食缶2、バット大2、おたま3、パン挟み2
 個人用 a 椀1、皿1、米飯用椀1
 b はし箱（丸スプーン、はし）…… 個人管理
 c トレー …………… 学校管理

● 藤島ふれあい食センター（愛称：サンサン）

1. 施設概要 開設年月 平成14年4月
 敷地面積 2,994㎡
 建物面積 1,334㎡
 構造 鉄骨造二階建
2. 主要施設 調理方式 ドライ方式
 調理能力 1,500食／1日
3. 実施状況



(1) 給食実施数（令和3年5月1日現在）

区 分	学 校 数	学 級 数	児童、生徒 教職員等数	実施率 %
小 学 校	3	22	474	100
中 学 校	1	9	278	100
保 育 園	1	7	161	100
幼 稚 園	1	3	31	95
福 祉 施 設	1		26	100
セ ン タ ー			14	
計	7	41	984	

- (2) 給食実施形態 完全給食週5回
 主食の実施状況 米飯週4回、パン週1回（水曜日）
 （パン給食のうち月1回は米飯給食に変更して実施）
 ※平成25年4月から給食調理業務を民間委託実施

(3) 施設・設備

- ① 牛乳用保冷庫全校に配置
- ② ランチルーム保有校（小学校2校）
 東栄小学校、渡前小学校
- ③ 学級用個人食器具
- バイキング用 寿司桶5、角大皿10、丸大皿7、手脇ぼん10
- ク ラ ス 用 保温二重食缶1、バット大小各1、おたま、パン挟み、しゃもじ1～2
- 個 人 用 a 椀1、大皿1、中皿1、米飯用椀1
 b はし箱（丸スプーン、はし）…………… 個人管理
 c トレー …………… センター管理

(4) 使用食器 強化磁器

● 櫛引学校給食センター

1. 施設概要 開設年月 平成8年4月
 敷地面積 1,188㎡
 建物面積 475㎡
 構造 鉄骨造平屋建



2. 主要施設 調理方式 ドライ方式
調理能力 1,200食／1日

3. 実施状況

(1) 給食実施数（令和3年5月1日現在）

区 分	学 校 数	学 級 数	児童、生徒 教職員等数	実施率 %
小 学 校	3	19	371	100
中 学 校	1	6	202	100
セ ン タ ー			14	
計	4	25	587	

- (2) 給食実施形態 完全給食週5回
主食の実施状況 米飯週4回、パン週1回（木曜日）
（パン給食のうち月1回は米飯給食に変更して実施）
※平成23年4月から給食調理業務を民間委託実施

(3) 施設・設備

- ① 牛乳用保冷库・おぼん用消毒保管庫全校に配置
- ② ランチルーム全校（小学校3校、中学校1校）
櫛引東小学校、櫛引西小学校、櫛引南小学校、櫛引中学校
- ③ 学級用個人食器具
バイキング用 大皿（4種類）各9枚
ク ラ ス 用 保温二重食缶1、バット大2、おたま3、パン挟み2、しゃもじ2
個 人 用 a 椀1、大皿1、中皿1、小皿1、米飯用椀1
b はし箱（丸スプーン、はし）…………… 個人管理
c トレー …………… センター管理（洗浄後、配送し学校で保管）

● あさひ給食センター

1. 施設概要 開設年月 平成13年4月
敷地面積 1,614㎡
建物面積 559㎡
構 造 鉄骨造二階建
2. 主要施設 調理方式 ドライ方式
オール電化
処理能力 1,000食／1日



3. 実施状況

(1) 給食実施数（令和3年5月1日現在）

区 分	学 校 数	学 級 数	児童、生徒 教職員等数	実施率 %
小 学 校	1	6	147	100
中 学 校	1	3	106	100
セ ン タ ー			10	
計	2	9	263	

- (2) 給食実施形態 完全給食週5回
 主食の実施状況 米飯週4回、パン週1回（水曜日）
 （パン給食のうち月1回は米飯給食に変更して実施）
 ※平成23年4月から給食調理業務を民間委託実施

(3) 施設・設備

- ① 牛乳用保冷庫全校に配置
- ② 学級用個人食器具
 クラス用 アルミ二重食缶、シャトルコンテナ、コンテナ、保温箱、おたま、パン挟み、しゃもじ
 個人用 a 椀1、皿1、米飯用椀1、カレー皿1
 b はし箱（丸スプーン、はし）…………… 個人管理
 c トレー …………… センター管理

- (4) 使用食器 強化磁器

● あつみっこ給食センター

1. 施設概要 開設年月 平成14年1月
 敷地面積 2,017㎡
 建物面積 573㎡
 構造 鉄骨造平屋建
2. 主要施設 調理方式 ドライ方式
 調理能力 1,000食／1日



3. 実施状況

- (1) 給食実施数（令和3年5月1日現在）

区 分	学 校 数	学 級 数	児童、生徒 教職員等数	実施率 %
小 学 校	2	11	241	100
中 学 校	1	6	157	100
セ ン タ ー			10	
計	3	17	408	

- (2) 給食実施形態 完全給食週5回
 主食の実施状況 米飯週4回 パン週1回（木曜日）
 （パン給食のうち月1回は米飯給食に変更して実施）
 ※平成24年4月から給食調理業務を民間委託実施

(3) 施設・設備

- ① 牛乳用保冷庫全校に配置
- ② 学級用個人食器具
 クラス用 アルミ食缶1、バット2、大杓子2、穴杓子1、おたま2、しゃもじ2、トング1、お盆1、ボール1
 個人用 a 汁椀1、皿2（カレー皿・仕切り皿）、米飯用椀1
 b はし箱（丸スプーン、はし）…………… 個人管理
 c トレー …………… センター管理

■ 社会教育関連施設

● 荘銀タクト鶴岡（鶴岡市文化会館）

1. 施設概要 開設年月日 平成29年10月1日
 （グランドオープン 平成30年3月18日）
 敷地面積 13,096.84㎡
 建物面積 5,756.35㎡
2. 主要施設 観客席 大ホール 固定席 1,120席、多目的鑑賞室 15席
 舞台 間口18m 奥行18m オーケストラピット付
 楽屋 6室（1：85㎡、2：32㎡、3：24㎡、4：26㎡、5：38㎡、6：44㎡）
 その他 小ホール(最大180席)、会議室2室、練習室2室、託児室
3. 利用案内 開館時間 9時～22時
 休館日 年末年始（12月29日～1月3日）
 使用料 次表のとおり（令和3年4月1日現在）



区 分 【冷暖房別】			基 本 使 用 料 (円)				時間使用 1時間につき
			午前	午後	夜間	全日	
			9：00～ 12：00	13：00～ 17：00	18：00～ 22：00	9：00～ 22：00	
大 ホ ー ル	入場料等 0～500円	平日	13,500	24,800	31,600	62,100	①9：00～12：00 午前区分の1/3の額 ②12：00～17：00 午後区分の1/4の額 ③17：00～22：00 夜間区分の1/4の額 ④5：00～9：00 全日区分の2/11の額 ⑤22：00～5：00 全日区分の3/11の額
		休日等	16,200	29,800	37,900	74,500	
	入場料等 501～1,000円	平日	19,000	34,800	44,200	86,900	
		休日等	22,800	41,800	53,000	104,300	
	入場料等 1,001～3,000円	平日	24,400	44,700	56,900	111,800	
		休日等	29,300	53,600	68,300	134,200	
入場料等 3,001～5,000円	平日	29,800	54,600	69,500	136,600		
	休日等	35,800	65,500	83,400	163,900		
入場料等 5,000円超	平日	35,200	64,600	82,200	161,500		
	休日等	42,200	77,500	98,600	193,800		
小 ホ ー ル	入場料等 0～500円	平日	4,400	8,000	10,200	20,000	
		休日等	5,300	9,600	12,200	24,000	
	入場料等 501～1,000円	平日	7,400	13,600	17,300	34,000	
		休日等	8,900	16,300	20,800	40,800	
入場料等 1,000円超	平日	8,700	16,000	20,400	40,000		
	休日等	10,400	19,200	24,500	48,000		
練習室	練習室1	2,400	4,400	5,600	11,000		
	練習室2	1,300	2,400	3,100	6,100		
楽屋（ホール 利用時は1/2）	楽屋1	2,100	3,800	4,800	9,400		
	楽屋2～6	1,300	2,400	3,000	5,900		
会議室	会議室1	1,200	2,100	2,700	5,300		
	会議室2	2,600	4,700	6,000	11,700		
託児室（ホール利用時は無料）		900	1,600	2,000	3,900		
駐車場等（イベント等で使用時）			(1平方メートルあたり1時間につき)4				

4. 利用状況（令和2年度）

事業区分	件数	スタッフ数	入場者数	利用者合計
自主事業	10	697	2,319	3,016
貸館事業	168	9,998	29,615	39,613
合 計	194	10,695	31,934	42,629

● 鶴岡アートフォーラム

- 施設概要
 - 開設年月日 平成17年8月27日
 - 敷地面積 7,040㎡
 - 建物面積 4,143㎡
- 主要施設 展 示
 - ギャラリー1（1F）：485㎡
 - ギャラリー2（2F）：486㎡
 - エクステンションギャラリー（1F）：271㎡
 - 各種イベント 交流広場・フォーラム（1-2F）：236㎡
 - 制 作 アトリエ（1F）：126㎡
 - 保 管 一時保管庫（1F）：47㎡
 - 収蔵庫（2F）：176㎡+デッキ78㎡
 - 会 議 大会議室（2F）：96㎡
 - 会議室1（2F）：18㎡
 - 会議室2（2F）：27㎡
- 利用案内 開館時間 9時～21時30分
（ギャラリーは18時30分まで）
 - 休館日 月曜日（月曜日が祝日のときはその翌日）
年末年始（12月29日～1月3日）
 - 使用料 次表のとおり



撮影 篠澤 裕

[展示室使用料（令和3年4月1日現在）]

区 分	基 本 使 用 料（円）			
	前半 9時から 13時30分まで	後半 13時30分から 18時30分まで	全日 9時から 18時30分まで	左記以外の時間 （1時間につき）
ギャラリー1A	2,110	2,330	4,030	580
ギャラリー1B	2,760	3,070	5,310	740
ギャラリー1C	2,760	3,070	5,310	740
ギャラリー2A	4,990	5,520	9,560	1,370
ギャラリー2B	3,930	4,350	7,430	1,050

[諸室使用料（令和3年4月1日現在）]

区 分	基 本 使 用 料（円）				
	午前 9時から 12時30分まで	午後 12時30分から 17時まで	夜間 17時から 21時30分まで	全日 9時から 21時30分まで	左記以外の時間 (1時間につき)
制 作 室	1,850	2,440	2,440	6,060	630
大 会 議 室	1,590	2,010	2,010	5,060	530
会 議 室 1	230	310	310	770	100
会 議 室 2	420	530	530	1,330	150
交 流 広 場	—	—	4,010	—	1,060

4. 利用状況（令和2年度）

事 業 区 分	ギ ャ ラ リ ー		諸 室	
	件 数	人 数	件 数	人 数
自 主 事 業	19	12,710	169	1,345
貸 館 事 業	23	11,531	489	6,063
合 計	42	24,241	658	7,408

○常設展示コーナー入場者数（令和2年度）

第1期（4/4～6/28）：1,022人 第2期（7/2～9/27）：1,810人
 第3期（10/1～12/27）：1,871人 第4期（1/7～3/28）：2,054人 合計：6,757人

● 藤沢周平記念館

- 施設概要
 - 開設年月日 平成22年4月29日
 - 敷地面積 1,719㎡
 - 建物面積 929㎡
- 主要施設
 - 展示室 218㎡
 - 展示準備室 32㎡
 - 特別収蔵庫 178㎡
 - サロン 53㎡
 - 会議室 26㎡
 - 研究者閲覧室 27㎡
- 利用案内
 - 開館時間 9時～16時30分（受付終了時間）
 - 休館日 水曜日（休日の場合は翌平日）
年未年始（12月29日～1月3日）



入 館 料 (令和3年4月1日現在)

大 人	320円 [250円]
高 大 生	200円 [160円]
中学生以下	無 料

※ [] は、20名以上の団体料金
 年間入館券 1,000円（本人及び同伴者1名まで）

4. 利用状況（令和2年度）

（単位：人）

個人		団体			年間 入館券	観光 共通券	無料・ 免除	計
大人	高校生 大学生	大人	高校生 大学生	中学生 以下※				
5,752	74	237	0	1	191	165	398	6,818

※ 団体のうち中学生以下は無料

● 中央公民館

- 施設概要 開設年月日 昭和59年7月1日
敷地面積 5,075㎡
建物面積 4,395㎡
- 主要施設 1階：市民ホール（固定席466席、車いす席6席）、大視聴覚室、談話室
2階：第1・2研修室、第1・2会議室、第1・2和習室、美術実習室
3階：プラネタリウム室（固定席78席）、教材制作室、視聴覚室、スタジオ、視聴覚研修室
- 利用案内 開館時間 9時～22時
休館日 年末年始（12月29日～1月3日）
- 利用状況（令和2年度）（単位：人）

利用者区分	回数	人数
主催・共催事業（プラネタリウム含む）	290	5,687
市役所・教育関係	191	2,451
学校関係	98	4,818
官公庁・公共団体	3	32
福祉・補導等育成団体	2	16
消防・防犯・交通安全団体	0	0
青少年団体	0	0
女性団体	1	6
高齢者団体	38	784
スポーツ・レク団体	14	299
芸術文化・サークル等	1,043	13,215
産業労働団体	52	1,076
市民ギャラリー	10	1,598
公民館開放事業	298	1,192
合計	2,040	31,174



● 中央公民館女性センター

- 施設概要 開設年月日 昭和57年4月1日
敷地面積 2,138㎡
建物面積 964㎡
- 主要施設 1階：図書室、調理室、託児室、研修室A・B
2階：会議室、軽運動ホール、研修和室、講話室
- 利用案内 開館時間 平日：9時～22時
第2・4土曜日：9時30分～16時（利用申込みがない場合は休館）
休館日 第2・4土曜日を除く土・日・祝日、年末年始（12月29日～1月3日）



4. 利用状況（令和2年度）

（単位：人）

利用者区分	回数	人数
総数	845	6,916
個別利用	266	1,188
登録サークル利用	567	5,574
その他	12	154

● 図書館本館・分館

(1) 本館

- ・開設年月日 大正4年11月10日（現本館開館 昭和60年7月24日）
- ・図書収容能力 278,000冊 ・駐車場 56台
- ・開館時間 平日：9時30分～19時（12月～2月は18時）
土・日・祝日：9時30分～17時
- ・休館日 月曜日（祝日の場合は火曜日）
年末年始（12月29日～1月3日）
特別図書整理期間
- ・開館日数 269日
- ・入館者数 141,825人
- ・貸出利用者数 63,808人
- ・貸出冊数



一般図書【計 199,475】		児童図書【計 92,000】		録音図書等	合計
個人	団体貸出	個人	団体貸出		
197,732	1,743	82,192	9,808	2,634	294,109

≪自動車文庫≫

- ・自動車文庫開設日数 140日 ・開設場所 56ヶ所／述べ開設数 554ヶ所
- ・貸出利用人数 5,190人
- ・貸出冊数

一般図書【計 6,690】		児童図書【計 18,656】		録音図書等	合計
個人	団体貸出	個人	団体貸出		
5,012	1,678	10,275	8,381	0	25,346

(2) 藤島分館

- ・開設年月 昭和46年4月
（東田川文化記念館に併設 平成8年6月）
- ・開館時間 9時～17時
- ・休館日 月曜日、年末年始（12月29日～1月3日）
- ・開館日数 277日
- ・入館者数 12,865人
- ・貸出利用者数 4,430人
- ・貸出冊数



一般図書【計 12,122】		児童図書【計 5,601】		録音図書等	合計
個人	団体貸出	個人	団体貸出		
12,065	57	5,532	69	1	17,724

(3) 羽黒分館

- ・開設年月日 平成17年10月1日
(羽黒庁舎に併設 平成29年1月10日)
- ・開館時間 9時～18時(土・日・祝日は9時～17時)
- ・休館日 年末年始(12月29日～1月3日)
- ・開館日数 321日
- ・入館者数 7,925人
- ・貸出利用者数 4,494人
- ・貸出冊数 (冊)



一般図書【計 11,468】		児童図書【計 7,819】		録音図書等	合計
個人	団体貸出	個人	団体貸出		
11,467	1	7,236	583	2	19,289

(4) 櫛引分館

- ・開設年月 昭和61年4月
(櫛引情報センターに併設)
- ・開館時間 9時～18時(土・日・祝日は9時～17時)
- ・休館日 月曜日(祝日の場合は火曜日)
年末年始(12月29日～1月3日)
- ・開館日数 277日
- ・入館者数 5,383人
- ・貸出利用者数 3,351人
- ・貸出冊数 (冊)



一般図書【計 8,190】		児童図書【計 8,871】		録音図書等	合計
個人	団体貸出	個人	団体貸出		
7,785	405	8,132	739	2	17,063

(5) 朝日分館

- ・開設年月日 平成17年10月1日
(朝日中央コミュニティセンターすまいるに併設)
- ・開館時間 9時～18時(土・日・祝日は9時～17時)
- ・休館日 月曜日(祝日の場合は火曜日)
年末年始(12月29日～1月3日)
- ・開館日数 278日
- ・入館者数 4,393人
- ・貸出利用者数 2,362人
- ・貸出冊数 (冊)



一般図書【計 5,545】		児童図書【計 3,238】		録音図書等	合計
個人	団体貸出	個人	団体貸出		
5,391	154	2,599	639	1	8,784

(6) 温海分館

- ・開設年月日 平成17年10月1日
(温海ふれあいセンターに併設)
- ・開館時間 9時～17時
- ・休館日 年末年始(12月29日～1月3日)
- ・開館日数 323日
- ・入館者数 7,736人
- ・貸出利用者数 4,330人
- ・貸出冊数



(冊)

一般図書【計 13,491】		児童図書【計 6,284】		録音図書等	合計
個人	団体貸出	個人	団体貸出		
12,218	1,273	3,376	2,908	3	19,778

(7) 本館・分館蔵書冊数(令和3年3月31日現在)

(冊)

本館	藤島分館	羽黒分館	櫛引分館	朝日分館	温海分館	合計
276,737	28,037	20,464	30,100	33,202	19,814	408,354

● 郷土資料館

1. 施設概要 開設年月日 昭和51年6月1日
(図書館本館に併設 平成20年1月1日)
2. 利用案内 開館時間 9時30分～17時
休館日 図書館本館と同じ
*郷土史の調査・研究のための史料を多く所蔵しており、閲覧に供し、相談を受け付けるとともに、郷土ゆかりの企画展示や各種講座を開催しています。



● 東田川文化記念館

1. 施設概要 開設年月 平成8年6月
敷地面積 4,626.67㎡
建物面積 1,497.69㎡
構造 木造瓦葺一部2階建て(4棟)
2. 主要施設 (1) 山形県指定有形文化財 旧東田川郡会議事堂
1階 鶴岡市立図書館藤島分館
2階 明治ホール
(2) 山形県指定有形文化財 旧東田川郡役所
1階 展示場及びギャラリー藤
(3) 管理棟 旧東田川電気事業組合倉庫
1階 象のギャラリー・事務室
2階 藤島の歴史(日本一の独木舟)展示
3. 利用案内 開館時間 展示施設 9時～16時30分
明治ホール・談話室 9時～21時30分
休館日 毎週月曜日(休日の場合は翌平日)・年末年始(12月29日～1月3日)
解説ボランティア 要予約対応
展示見学 無料(施設利用一部有料)



旧東田川郡会議事堂

*郡庁舎と議事堂（共に明治時代に創建）。復元工事により、当時の工法を忠実に再現し、明治から歩んできた文化や歴史を伝えています。

地域連携講座や明治ホールコンサートなど、広域的な人々の芸術文化、生涯学習の拠点として幅広く利用できます。

4. 利用状況（令和2年度）

開館日数 277日 入館者：記念館 4,773人、図書館 12,865人

● 藤島農村環境改善センター

1. 施設概要 開設年月 昭和58年4月
敷地面積 12,216㎡
建物面積 1,140㎡
2. 主要施設 事務室、多目的ホール（バレーボール1面）、生活改善実習室、婦人研修室、第1・2・3研修室、厨房、浴室



3. 利用案内 開館時間 9時～22時
休館日 年末年始（12月29日～1月3日）

*宿泊が可能な施設であることと運動広場が併設されていることから、スポーツ団体（スポ少、中高部活）の合宿等にも利用することができます。

4. 利用状況（令和2年度）

区分	厨房	生活改善実習室	第1研修室	第2研修室	第3研修室	婦人研修室	会議室	多目的ホール	合計
人数	0	0	0	0	0	0	0	42	42

● 檜引生涯学習センター（檜引農村環境改善センター）

1. 施設概要 開設年月 平成30年4月
敷地面積 3,390㎡
建物面積 1,632㎡
2. 主要施設 多目的ホール、調理室、第1・2研修室、講座室、会議室、控室



3. 利用案内 開所時間 9時～22時
休所日 年末年始（12月29日～1月3日）

*300人収容可能な多目的ホールを備え、コンサートや演劇など各種公演や講演会等で利用が可能なほか、使用用途に合わせて利用できる部屋も備えているので、生涯学習の場として活用することができます。

4. 利用状況（令和2年度）

部屋名	利用件数	利用人数	部屋名	利用件数	利用人数
多目的ホール	249	7,416	講座室	121	1,259
調理室	26	178	会議室	70	789
第1研修室	6	65	控室	58	480
第2研修室	23	127	その他	36	1,279
第1・2研修室	39	1,276	合計	628	12,869

● 大鳥自然の家

1. 施設概要 開設年月日 昭和61年4月1日
敷地面積 19,324㎡
建物面積 1,597㎡
2. 主要施設 体育館、食堂、宿泊室(5)
研修室(1)：定員80名
3. 利用案内 休館日 年未年始(12月29日～1月3日)
*カヌー、川遊び、魚つかみ、大鳥池登山、
トレッキング、山菜採りなど、豊かな自然を活かした体験や学習ができます。
4. 利用状況 (令和2年度) 29件 911人



● 温海ふれあいセンター

1. 施設概要 開設年月 平成元年12月
敷地面積 12,885.22㎡
建物面積 2,041.74㎡
2. 主要施設 第1・2・3研修室、実習室、
視聴覚室、第1・2会議室、多目的ホール、
資料室、事務室、図書館温海分館
3. 利用案内 開所時間 9時～22時
休所日 年未年始(12月29日～1月3日)
*700人収容可能な多目的ホールを備え、コンサートや演劇など各種公演や講演会等で利用が可能なほか、使用用途に合わせて利用できる部屋も備えているので、生涯学習の場として活用することができます。
4. 利用状況 (令和2年度)



区分	第1・2・3 研修室	実習室	視聴覚室	第1・2 会議室	多目的 ホール	資料室	その他	合計
人数	1,644	1,612	1,450	3,567	6,701	163	—	15,137

指定文化財一覧

1 国指定（文化財保護法によるもの）

（令和3年4月1日現在）

区 分		件数	備 考	
有形文化財	国 宝	建 造 物	1	羽黒山五重塔
		工 芸 品	2	太刀 2口 「銘 信房作」、「銘 真光」
	重要文化財	建 造 物	9	水上八幡神社本殿、羽黒山正善院黄金堂、旧西田川郡役所、旧渋谷家住宅、鶴岡カトリック教会天主堂、羽黒山三神合祭殿及び鐘楼、旧風間家住宅、金峯神社本殿、旧鶴岡警察署庁舎
		絵 画	1	絹本著色「王昭君図」
		彫 刻	1	銅造如来立像
		工 芸 品	7	銅燈籠竿、短刀「銘吉光」、色々威胴丸、銅鉢、梵鐘、能装束(2件)
		書 跡	1	禅院額字「潮音堂」
		考 古 資 料	1	銅鏡「羽黒山御手洗池出土」
民俗文化財	重要無形民俗文化財		2	黒川能、松例祭の大松明行事
	重要有形民俗文化財	8	庄内のぼんどりコレクション	116点
			庄内の木製酒器コレクション	77点
			庄内の仕事着コレクション	126点
			大宝寺焼コレクション	234点
			庄内及び周辺地のくりものコレクション	250点
			庄内浜及び飛島の漁撈用具	1,937点
			最上川水系の漁撈用具	810点
庄内の米作り用具	1,800点			
史跡・名勝 天然記念物	特別史跡・名勝	特別天然記念物	1	羽黒山のスギ並木
	史 跡	3	旧致道館、松ヶ岡開墾場、小国城跡	
	名 勝	3	金峯山、酒井氏庭園、玉川寺庭園	
	天 然 記 念 物		8	熊野神社の大スギ、文下のケヤキ、南谷のカスミザクラ、羽黒山の爺スギ、山五十川の玉スギ、早田のオハツキイチョウ、月山、三瀬気比神社社叢
計		48		

2 県指定（県文化財保護条例によるもの）

区 分		件数
有形文化財	建 造 物	7
	絵 画	5
	彫 刻	12
	工 芸 品	33
	書 跡	5
	典 籍	3
	考 古 資 料	8
	歴 史 資 料	6
民俗文化財	無形民俗文化財	3
	有形民俗文化財	3
史跡・名勝 天然記念物	史 跡	6
	名 勝	1
	天 然 記 念 物	10
計		102

3 市指定（市文化財保護条例によるもの）

区 分		件数	
有形文化財	建 造 物	11	
	絵 画	30	
	彫 刻	62	
	工 芸 品	52	
	書 跡	29	
	典 籍	3	
	古 文 書	41	
	考 古 資 料	14	
	歴 史 資 料	46	
	民俗文化財	無形民俗文化財	8
		有形民俗文化財	15
史跡・名勝 天然記念物	史 跡	23	
	天 然 記 念 物	26	
計		360	

4 国登録（文化財保護法によるもの）

区 分		件数	備 考
有形文化財	建 造 物	19	石名坂家住宅主屋・(同)蔵、安良町公民館(旧鶴岡警察署大山分署)、風間家旧宅(丙申堂)表門・(同)西側板塀、旧鶴岡町消防組第八部消防ポンプ庫、風間家旧別邸無量光苑釈迦堂、(同)土蔵・(同)表門・(同)中門・(同)北門・(同)板塀、善寶寺龍王殿・(同)五百羅漢堂・(同)龍華庵・(同)五重塔・(同)山門・(同)総門・旧小池薬局恵比寿屋本店

● 国指定史跡 旧致道館

1. 施設概要

指定年月日 昭和26年6月9日
建築年 文化13年(1816年)
現存建物 表御門、西御門、東御門、
聖廟、講堂、御入間
敷地面積 7,034㎡

*講堂に藩校資料を展示し、致道館教育の特色を今に伝える。講堂の東側には、養老堂をはじめ現存しない校舎の主要な部分について、当時の建物の間取りを平面的に表示している。



2. 公開

開館時間 9時～16時30分
休館日 水曜日(休日の場合は翌平日)、年末年始(12月29日～1月3日)
入館料 無料
入館者数(令和2年度) 10,543人

● 国指定史跡 松ヶ岡開墾場

1. 施設概要

指定年月日 平成元年8月11日
建築年 明治8年(1875年)
現存建物 一番蚕室、二番蚕室、
三番蚕室、四番蚕室、
五番蚕室、貯桑土蔵、
寄宿舍 ほか

敷地面積 20,629㎡

*一番蚕室を開墾記念館として公開し、開墾や養蚕、庄内藩の歴史や絹産業の歴史を今に伝え、絹に関わる産業面や文化面からの新たな価値や新産業の創出に生かし、地域の活性化を図る。



2. 公開

一番蚕室(開墾記念館)

開館時間 9時～16時
休館日 水曜日(休日の場合は翌平日)、年末年始(12月29日～1月3日)
入館料 個人 300円(中学生以下は無料)
団体 250円(20名以上を団体扱)
入館者数(令和2年度) 1,750人

● 県指定史跡 丸岡城跡及び加藤清正墓碑

1. 施設概要

指定年月日 昭和38年1月22日
指定面積 16,038㎡

*丸岡城の御書院や御居間などの柱の礎石部分を表し、当時の建物の間取りを平面的に表示している。石敷き道路や水路などの一部は復元して、往時を偲ぶ丸岡城跡史跡公園として公開している。



● 県指定有形文化財 旧遠藤家住宅

1. 施設概要
- | | |
|-------|--|
| 指定年月日 | 昭和49年4月1日 |
| 建築年 | 文化文政年間
(1804年～1830年)と推定 |
| 構造 | 木造多層兜造茅葺 |
| 建物面積 | 419.86㎡(1階171.19㎡、
2階127.20㎡、3階121.47㎡) |



*県内でも有数の豪雪地帯である田麦俣集落に数多く見られた「兜造り」の多層民家の代表的なものであり、江戸時代後期の文化文政年間に建築されたと推定される。屋根の妻側から見た姿が、武者のかぶった兜の姿に似ていることから兜造りと呼ばれ、狭い山峡の敷地と深い雪の生活に適応して三層四層に空間を求めている造りである。

2. 公開
- | | |
|-------------|---|
| 開館時間 | 9時～17時 |
| 休館日 | 月曜日(休日の場合は翌平日)、年末年始(12月29日～1月3日) |
| 入館料 | 個人 小・中学生200円、高校生以上300円
団体 小・中学生100円、高校生以上250円(20名以上を団体扱) |
| 入館者数(令和2年度) | 786人 |

● 市指定有形文化財 大宝館

1. 施設概要
- | | |
|-------|-------------|
| 指定年月日 | 昭和56年1月27日 |
| 建築年 | 大正4年(1915年) |
| 構造 | 木造2階建 |
| 建物面積 | 534㎡ |
- *大正天皇の即位を記念して創建された洋風建築であり、大正建築の優美さを今に伝える。本市出身並びに本市の発展に貢献した方々の業績を紹介する施設として保存活用している。



2. 公開
- | | |
|-------------|----------------------------------|
| 開館時間 | 9時～16時30分 |
| 休館日 | 水曜日(休日の場合は翌平日)、年末年始(12月29日～1月3日) |
| 入館料 | 無料 |
| 入館者数(令和2年度) | 7,321人 |

● 市指定有形文化財 日向家住宅

1. 施設概要
- | | |
|-------|-------------|
| 指定年月日 | 平成8年7月25日 |
| 建築年 | 文久2年(1862年) |
| 復元建築年 | 平成28年2月1日 |
| 構造 | 木造平屋造 |
| 延床面積 | 170.21㎡ |
- *江戸末期の武家住宅であり、市内鳥居町にあったものを復元し、丸岡城跡史跡公園のガイダンス施設として保存活用している。



2. 公開
- | | |
|-------------|-----------------|
| 開館時間 | 10時～16時 |
| 開館日 | 4月から11月の土曜日、日曜日 |
| 入館料 | 無料 |
| 入館者数(令和2年度) | 295人 |

■ スポーツ関連施設

● 学校体育施設開放

1. 開放の目的

学校体育施設（体育館・グラウンド）を学校教育に支障のない限り、市民の健全な余暇利用の場として開放し、健康・体力作りとレクリエーション活動の場に役立てます。

2. 開放校の指定

市内小・中学校全般

*細部については各開放校の運営委員会等で定めます。

3. 学校体育施設利用状況（令和2年度）

<鶴岡地域>

No.	開放校	利用人数	No.	開放校	利用人数	No.	開放校	利用人数
1	朝一小	29,043	9	大泉小	32,457	17	鶴二中	6,326
2	朝二小	17,371	10	京田小	6,974	18	鶴三小	5,983
3	朝三小	23,863	11	上郷小	2,389	19	鶴四小	4,648
4	朝四小	19,896	12	豊浦小	6,474	20	鶴五小	8,927
5	朝五小	16,122	13	湯野浜小	5,022	21	鶴五中武道館	2,797
6	朝六小	20,000	14	大山小	10,112	22	豊浦中	1,970
7	斎小	3,123	15	西郷小	4,982			
8	黄金小	3,483	16	鶴一中	5,398		計	237,360

<藤島地域>

No.	開放校	利用人数	No.	開放校	利用人数	No.	開放校	利用人数
1	藤島小	3,204	3	渡前小	1,501			
2	東栄小	197	4	藤島中	1,972		計	6,874

<羽黒地域>

No.	開放校	利用人数	No.	開放校	利用人数	No.	開放校	利用人数
1	羽黒小	3,579	3	羽黒中	3,568			
2	広瀬小	4,783					計	11,930

<櫛引地域>

No.	開放校	利用人数	No.	開放校	利用人数	No.	開放校	利用人数
1	櫛引東小	2,024	3	櫛引南小	3,001	5	櫛引中柔道場	1,485
2	櫛引西小	5,284	4	櫛引中	3,755		計	15,549

<朝日地域>

No.	開放校	利用人数	No.	開放校	利用人数	No.	開放校	利用人数
1	あさひ小	331						
2	朝日中	4,362					計	4,693

<温海地域>

No.	開放校	利用人数	No.	開放校	利用人数	No.	開放校	利用人数
1	あつみ小	3,793	3	温海中	4,115			
2	鼠ヶ関小	3,932					計	11,840

● 体育施設

<鶴岡地域>

(面積：㎡)

区分・施設名等		敷地面積	延床面積	開設年	概要
小真木原公園 (公園面積 22.9ha)	小真木原総合体育館	9,000	9,059	平3	バスケットボール2面・バレーボール3面・バドミントン12面・卓球40面、トレーニングルーム、屋内ランニングコース(1周200m)、観覧席(1,720人)、ロールバック式固定席2式(1,000人)、第1・第2多目的ホール
	朝陽武道館	10,400	5,605	平13	柔道場常設2面、剣道場常設2面、弓道場近的10人立・遠的6人立、大武道場、観客席500
	小真木原陸上競技場	24,880	2,294	昭57	第二種公認、全天候型トラック400m・8レーン、走り幅跳、三段跳、走り高跳、ハンマー投、槍投、砲丸投、円盤投、(各2箇所)、棒高跳(6箇所)、室内走路、メインスタンド(2,500人)、芝生スタンド(4,500人)、自動着順判定装置、器具庫
	小真木原テニスコート	10,400	300 (クラブハウス)	平3	全天候型砂入人工芝12面、夜間照明設備(コインタイマー)
	小真木原スケート場	1,800	同上	平4	冬期間、テニスコート4面使用(12月～2月)アイスホッケーリンク
	小真木原相撲場	1,400	110	平6	土俵1(屋根付)、固定席(432席、芝生スタンド)
	屋内相撲場		238	平12	土俵2
	東多目的広場	9,400		昭54	芝

(面積：㎡)

区分・施設名等		敷地面積	延床面積	開設年	概要
小真木原公園 (公園面積 22.9ha)	南多目的広場	10,814	93	平4	芝、バックネット2、アーチェリー用防矢ネット、倉庫
	小真木原野球場 (愛称：鶴岡ドリーム スタジアム)	27,040	4,531	平11	センター122m/両翼97.6m、 夜間照明設備（内野平均照度 900ルクス以上、外野平均照度 600ルクス以上）収容人員(内野 スタンド5,500人、外野スタンド (芝)6,500人、計12,000人)グラ ウンド（内、外野天然芝）
プー ル	市民プー ル	10,061	3,156	平元	50m・25m公認プー ル（50m・ 9コース、25m・21コース）
体 育 館	宝 田 体 育 館	2,141	1,036	昭60	バスケットボール1面・バレー ボール2面・バドミントン6面・ 卓球10面・テニス1面
市民運動場	東 部 運 動 広 場	9,810		平4	サッカーゴール1対、バック ネット、夜間照明（コインタイ マー）
	大 山 運 動 広 場	14,200		平元	サッカーゴール1対、バック ネット、夜間照明（コインタイ マー）
	八 森 山 レクリエーション広場	81,714	417 (ヒュッテ)	昭32	キャンプ場、多目的広場、散策 路、ヒュッテ（3階建）、遊具
夜 間 照 明 施 設	鶴岡第二中学校 グラウンド	10,795		昭63	平20.9改修 夜間照明（コインタイマー）、 器具庫1、トイレ
	鶴岡第四中学校 グラウンド	17,015		平3	夜間照明（コインタイマー）、 器具庫1、トイレ
赤 川 河 川 緑 地	陸 上 競 技 場	23,400		昭44	トラック400m・8レーン
	サ ッ カ ー 場 A	13,200			サッカーゴール1対
	サ ッ カ ー 場 B	15,400			サッカーゴール1対
	野 球 場 A	9,100			バックネット
	ラ グ ビ ー 場	12,000		昭53	
	第 二 自 由 広 場	10,957		平8	芝〈グラウンドゴルフ場・ ゲートボール場〉
	野 球 場 B	9,262		昭54	バックネット
	ソ フ ト ボ ー ル 場	11,817		昭51	
	子 供 広 場	15,210		昭57	バックネット
	自 由 広 場 A	11,487		昭58	広場、園路
	自 由 広 場 B	10,957		昭59	広場、園路
	赤川市民ゴルフ場	173,396		平元	9ホール（パー35）
鶴岡市グラウンド・ゴルフ場	26,800		平23	8ホール×6コース	

〈藤島地域〉

(面積：㎡)

区分・施設名等		敷地面積	延床面積	開設年	概要
体育館	藤島体育館	21,522	6,156 (屋内運動場含む)	平8	バスケットボール2面・バレーボール2面・バドミントン6面・卓球24面・テニス2面、屋内ランニングコース(1周190m)、観覧席(420人)、ステージ、軽スポーツルーム、トレーニングルーム、屋内運動場(クライミングウォール H8mW6m)、会議室2
ふれあいと躍動の広場	グラウンドゴルフ場	7,854	69 (クラブハウス)	平9	東西各8ホール、クラブハウス(ミーティングルーム、トイレ)
	テニスコート	3,169		平9	砂入人工芝2面、クレーコート2面
市民運動場	藤島運動広場	19,900	84 (管理棟)	昭57	バックネット、サッカーゴール1対、夜間照明(コイントイマー)、管理棟(用具庫、トイレ)

〈羽黒地域〉

(面積：㎡)

区分・施設名等		敷地面積	延床面積	開設年	概要
体育館	羽黒体育館	9,295	3,759	平3	バドミントン6面・バスケットボール2面・バレーボール2面・テニス2面、卓球5台、トレーニングルーム、トレーニングスタジオ、会議室、研修室、ステージ(固定)観覧席(144)
	羽黒体育センター	1,184	764	昭57	バドミントン3面・バスケットボール1面・バレーボール1面、卓球2台、ステージ(固定)
テニスコート	羽黒テニスコート	4,342		平5	砂入人工芝4面、夜間照明、男女トイレ



こまきはらそうごうたいいくかん
小真木原総合体育館



ちょうようぶどうかん
朝陽武道館



つるおか
鶴岡ドリームスタジアム

〈櫛引地域〉

(面積：㎡)

区分・施設名等		敷地面積	延床面積	開設年	概要
体育館	櫛引スポーツセンター	6,726	6,637	平7	アリーナ（バスケットボール2面・バレーボール2面・バドミントン6面）、武道場（剣道2面）、クレーコート、トレーニングルーム、観覧席（304席）、合宿室、軽スポーツコーナー
櫛引総合運動公園	陸上競技場	22,317		平元	400mトラック・8レーン、走り幅跳び、砲丸投げ、芝生グラウンド(サッカー場)、護岸観覧席（1,280人）
	多目的広場	15,141		平元	
	野球場	14,533		平3	ナイター照明設備4基、センター112m・両翼98m
	イベント広場（東・西）	5,645		平3・4	東（芝生）、西（アスファルト駐車場）
	野外ステージ・観覧席	1,812		平3	野外ステージ・芝生観覧席
	グラウンドゴルフ場	3,328		平3	12ホール
	ゲートボール広場	1,583		平3	2面
	なべっこ広場	934		平3	かまど
夜間照明施設	櫛引中学校グラウンド	19,629		平13	ナイター照明設備4基

〈朝日地域〉

(面積：㎡)

区分・施設名等		敷地面積	延床面積	開設年	概要
朝日スポーツセンター	体育館	12,766	2,383	平5	バスケットボール2面・バレーボール2面・バドミントン2面・フットサル1面 レクリエーション室
	運動場	17,451		昭57	トラック300m・内部天然芝（野球1面、サッカー1面）
	テニスコート	2,554		平6	全天・砂入人工芝2面、夜間照明（コインタイマー）
	ゲートボール場	1,469		平6	2面
	プール	1,146		昭59	25m・7コース

〈温海地域〉

(面積：㎡)

区分・施設名等		敷地面積	延床面積	開設年	概要
野球場	温海総合運動場	23,563	440	昭57	野球場1面、ナイター設備、管理棟
テニスコート	温海湯見ヶ代運動場	14,687	100	昭63	全天候透水型ゴムチップウレタン5面、管理棟

鶴岡市スポーツ振興関係団体 組織図



鶴岡市教育委員会 沿革（略年表）

- 平成17.10.1 市町村合併により、鶴岡市教育委員会発足
- 18.3.31 櫛引東小学校・櫛代分校廃校
- 18.4.1 機構改革により、分室は教育課、学校教育班・社会教育体育班体制となる。
- 18.5.1 教育委員会事務局三課、櫛引庁舎に移転する。
- 18.11.30 櫛引南小学校校舎改築完成
- 19.11.30 鶴岡第二中学校校舎改築完成
- 21.3.23 鼠ヶ関小学校校舎改築完成
- 21.3.31 大山幼稚園閉園
- 21.12.21 朝暘第一小学校校舎改築完成
- 22.4.29 藤沢周平記念館開館
- 24.2.29 羽黒中学校校舎改築完成
- 24.3.31 組織改変により、分室教育課が廃止となる。
大東幼稚園閉園、広瀬幼稚園閉園、こだま幼稚園閉園
- 26.3.23 朝暘第四^{よん}小学校校舎改築完成
- 26.3.31 泉幼稚園閉園
朝暘第四^し小学校閉校、湯田川小学校閉校、田川小学校閉校
朝日大泉^し小学校閉校、朝日小学校閉校
- 26.4.1 朝暘第四^{よん}小学校開校（朝暘第四^し小学校、湯田川小学校、田川小学校の統合）
あさひ小学校開校（朝日大泉^し小学校、朝日小学校の統合）
- 27.3.23 朝日中学校校舎改築完成
- 27.3.31 西郷幼稚園閉園
三瀬小学校閉校、小堅小学校閉校、由良小学校閉校
- 27.4.1 豊浦小学校開校（三瀬小学校、小堅小学校、由良小学校の統合）
- 28.3.31 羽黒第三小学校閉校、羽黒第四小学校閉校
大網小学校閉校
温海小学校閉校、五十川小学校閉校、福栄小学校閉校、山戸小学校閉校
- 28.4.1 広瀬小学校開校（羽黒第三小学校、羽黒第四小学校の統合）
あさひ小学校統合（あさひ小学校、大網小学校の統合）
あつみ小学校開校（温海小学校、五十川小学校、福栄小学校、山戸小学校の統合）
- 29.3.31 大山小学校閉校、加茂小学校閉校
- 29.4.1 大山小学校開校（大山小学校、加茂小学校の統合）
- 30.3.18 荘銀タクト鶴岡ランドオープン
- 30.3.28 鶴岡第三中学校校舎改築完成
- 30.3.31 栄小学校閉校、長沼小学校閉校、羽黒第一小学校閉校
- 30.4.1 京田小学校統合（京田小学校、栄小学校の統合）
藤島小学校統合（藤島小学校、長沼小学校の統合）
羽黒小学校統合（羽黒第一小学校、羽黒第二小学校の統合）
- 令和元.6.18 日本海山形県沖地震発生（県内観測史上最大の震度6弱を観測）
- 2.3.2 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため小中学校で臨時休業（～5.8）

鶴岡市教育委員会 関係委員

■ 歴代教育委員長（H17.10.1 市町村合併以降）

歴代	氏名	在任期間	備考
1	中村 昭太郎	H17.10.1～H17.11.11	
2	伴 和香子	H17.11.12～H21.11.11	
3	武山 育	H21.11.12～H23.11.11	
4	中目 千之	H23.11.12～H25.11.11	
5	田中 芳昭	H25.11.12～H28.3.31	

■ 歴代教育長（H17.10.1 市町村合併以降）

歴代	氏名	在任期間	備考
1	本間 重二	H17.10.1～H17.11.11	
2	齋藤 英雄	H17.11.12～H22.3.31	
3	難波 信昭	H22.4.1～H28.3.31	
4	加藤 忍	H28.4.1～H31.3.31	
5	布川 敦	H31.4.1～	

■ 歴代教育委員（H17.10.1 市町村合併以降）

歴代	氏名	在任期間	備考
1	中村 昭太郎	H17.10.1～H17.11.11	
2	清野 清	H17.10.1～H17.11.11	
3	島津 慈道	H17.10.1～H17.11.11	
4	菅原 きよ	H17.10.1～H17.11.11	
5	本間 重二	H17.10.1～H17.11.11	
6	伴 和香子	H17.11.12～H21.11.11	
7	齋藤 英雄	H17.11.12～H22.3.31	
8	武山 育	H17.11.12～H23.11.11	
9	尾形 昌彦	H17.11.12～H25.8.19	
10	中目 千之	H17.11.12～H25.11.11	
11	佐藤 清美	H21.11.12～H29.11.11	
12	難波 信昭	H22.4.1～H28.3.31	
13	佐竹 美津子	H23.11.12～R元.11.11	
14	毛 呂 光一	H25.9.19～	
15	田中 芳昭	H25.11.12～	
16	加藤 忍	H28.4.1～H31.3.31	
17	齋藤 美緒	H29.11.12～	

歴代	氏名	在任期間	備考
18	布川 敦	H31.4.1～	
19	清野 康子	R元.11.12～	

■ 鶴岡市青少年育成推進員

地域	担当地区	氏名	地域	担当地区	氏名
鶴岡	第一学区	近藤 幸美	鶴岡	湯野浜	富樫 伸
鶴岡	第一学区	西川 松一	鶴岡	大山	西脇 勝
鶴岡	第二学区	佐藤 重勝	鶴岡	大山	後藤 春雄
鶴岡	第二学区	太田 孝二	鶴岡	西郷	佐藤 聡
鶴岡	第三学区	阿部 等	藤島	藤島地区	庄司 靖
鶴岡	第三学区	佐竹 美津子	藤島	東栄地区	渋谷 裕
鶴岡	第四学区	佐藤 秀一	藤島	八栄島地区	石川 匡志
鶴岡	第四学区	佐藤 公昭	藤島	長沼地区	澁谷 光志
鶴岡	第五学区	伊藤 秀紀	藤島	渡前地区	富樫 誉知
鶴岡	第五学区	若林 章	羽黒	手向地区	阿部 徹
鶴岡	第六学区	五十嵐 要二	羽黒	泉地区	菊池 健一
鶴岡	第六学区	佐藤 博幸	羽黒	広瀬地区	伊藤 剛次郎
鶴岡	斎	三浦 孝	羽黒	羽黒第四地区	角田 純喜
鶴岡	黄金	阿部 晃士	羽黒	羽黒地区	加藤 欣也
鶴岡	湯田川	五十嵐 茂行	櫛引	櫛引東小	清和 政満
鶴岡	大泉	佐藤 博	櫛引	櫛引西小	佐藤 博明
鶴岡	京田	阿部 徹	櫛引	櫛引南小	小林 堅一
鶴岡	栄	五十嵐 悠亮	朝日	あさひ小	菅原 和則
鶴岡	田川	佐藤 一	朝日	あさひ小	渡部 秀一
鶴岡	上郷	土岐 善幸	温海	温海	小田 正宏
鶴岡	由良	佐藤 幸太	温海	山戸	三浦 一子
鶴岡	三瀬	佐藤 信良	温海	福栄	五十嵐 明美
鶴岡	小堅	小林 隆広	温海	鼠ヶ関	佐藤 丈典
鶴岡	加茂	佐藤 浩之	温海	湯温海	菅原 良昭

◎任期 令和3年4月1日から令和5年3月31日まで

■ 鶴岡市青少年育成市民会議役員

役 職	氏 名		所 属 ・ 役 職 等
会 長	齋 藤 三 五	男	鶴岡市公民館連絡協議会副会長
副 会 長	齋 藤 春 子	女	学識経験者
	三 浦 孝	男	鶴岡市青少年育成推進員連絡協議会会長
	齋 藤 留 吉	男	鶴岡市民生児童委員協議会連合会副会長
常 任 理 事	白 幡 和 子	女	鶴岡市第三学区社会福祉協議会理事
	阿 部 修 一	男	鶴岡市P T A連合会副会長
	伊 藤 俊 昭	男	鶴岡市自治振興会連絡協議会会長
	相 馬 功	男	鶴岡市青少年育成市民会議第二学区支部会長
	佐 藤 仁 一	男	鶴岡市防犯協会理事
	宮 崎 衛	男	鶴岡地区交通安全協会事務局長
	西 脇 勝	男	大山地区青少年育成連絡協議会会長

◎任期 令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

■ 社会教育委員

No.	氏 名	性 別	所 属 ・ 役 職 等
1	宮 野 弘	男	鶴岡市小学校長会（大山小学校長）
2	五十嵐 良 二	男	鶴岡市中学校長会（鶴岡第一中学校長）
3	大 井 亮 介	男	鶴岡市P T A連合会副会長
4	佐々木 邦 夫	男	鶴岡市コミュニティ組織協議会副会長
5	五十嵐 正 谷	男	鶴岡市自治振興会連絡協議会副会長
6	佐 藤 豊 継	男	鶴岡市社会福祉協議会事務局長
7	平 田 充 廣	男	上郷地区放課後子ども教室地域学校協働活動推進員
8	蛸 井 由美子	女	朝日地域学校協働本部地域学校協働活動推進員
9	大久保 紀 子	女	鶴岡男女共同参画グループ「さんかく」事務局長
10	水 口 直 樹	男	学識経験者
11	草 島 陽 子	女	学識経験者
12	長 南 慈 恵	女	鶴岡市生涯学習推進員
13	成 田 勇	男	櫛引地域生涯学習振興会会長
14	遠 藤 俊 彦	男	あさひスポーツクラブクラブマネージャー
15	本 間 庸 枝	女	温海芸術文化協会会長

◎任期 令和3年7月1日から令和5年6月30日まで

■ 文化財保護審議会委員

No.	氏名	性別	所属・役職等
1	渡 會 俊 正	男	出羽ノ雪酒造資料館館長
2	植 松 芳 平	男	自然学習交流館「ほとりあ」元館長
3	島 津 慈 道	男	羽黒山正善院代表役員
4	酒 井 英 一	男	致道博物館参与
5	本 間 豊	男	致道博物館学芸部長
6	小野寺 良 寛	男	六十里越街道山船頭人協会会長
7	五十嵐 俊 司	男	小国城址保存会元会長
8	野 堀 嘉 裕	男	山形大学名誉教授
9	柴 田 和 彦	男	山形県立鶴岡工業高等学校元教諭
10	渡 部 幸	女	出羽三山歴史博物館学芸員
11	上 野 由 部	男	黒川能保存会業務執行理事
12	佐 藤 靖 法	男	宝珠寺代表役員

◎任期 令和3年7月1日から令和5年6月30日まで

■ 中央公民館運営審議会委員

No.	氏名	性別	所属・役職等
1	中村 ちか子	女	鶴岡市小学校長会（朝暘第二小学校長）
2	梅津 芳春	男	NPO法人鶴岡市芸術文化協会理事
3	池田 達枝	女	中央公民館サークル連絡会副会長
4	富樫 みわ子	女	中央公民館女性センター登録サークル連絡協議会会長
5	門松 秀樹	男	学識経験者（東北公益文科大学准教授）
6	門脇 里香	女	学識経験者（各種講座・サークル講師）
7	長島 昭則	男	鶴岡市自治振興会連絡協議会（栄地区自治振興会事務局長）
8	高山 千代子	女	藤島地域婦人会会長
9	上林 武子	女	羽黒芸術文化協会副会長
10	難波 正喜	男	櫛引芸術文化協会会長
11	渡部 厳	男	朝日芸術文化協会理事
12	阿部 麻知子	女	温海地域婦人会広報部長

◎任期 令和3年8月22日から令和5年8月21日まで

■ 図書館協議会委員

No.	氏名	性別	所属・役職等
1	中村 ちか子	女	鶴岡市小学校長会(朝暘第二小学校長)
2	笹山 一夫	男	朗読ボランティアわらしべの会会長
3	井上 裕子	女	おはなしボランティア「おはなしポケット」会長
4	草島 陽子	女	社会教育委員
5	池田 達枝	女	中央公民館運営審議会委員
6	宮島 昭子	女	学識経験者
7	五十嵐 武	男	学識経験者
8	三浦 洋介	男	学識経験者
9	本間 積	女	学識経験者
10	安藤 幸子	女	学識経験者
11	鈴木 邦	女	おはなしボランティア「アナンシ」会員
12	小野寺 せつ	女	学識経験者
13	鈴木 和子	女	おはなしボランティア「温海絵本読み聞かせ隊ポッケ」代表

◎任期 令和3年9月1日から令和5年8月31日まで

■ 郷土資料館運営委員会委員

No.	氏名	性別	所属・役職等
1	阿部博行	男	鶴岡市史編さん委員
2	渡部幸	女	出羽三山歴史博物館学芸員
3	佐々木勝夫	男	元小学校長、庄内文化センター講師
4	齋藤和久	男	元高校長、東北公益文科大学講師
5	本間豊	男	致道博物館学芸部長
6	升川繁敏	男	元小学校長、鶴岡市史編さん委員
7	黒羽根洋司	男	学識経験者
8	森木三穂	女	鶴岡工業高等専門学校助教

◎任期 令和3年9月1日から令和5年8月31日まで

■ 子ども読書活動推進委員会委員

No.	氏名	性別	所属・役職等
1	井上裕子	女	おはなしボランティア「おはなしポケット」会長
2	本間俊美	女	学識経験者
3	三浦洋介	男	学識経験者
4	高取千昭	女	西部児童館長
5	中村ちか子	女	鶴岡市小学校長会(朝暘第二小学校長)
6	五十嵐良二	男	鶴岡市中学校長会(鶴岡第一中学校長)
7	兼子由香	女	山形県立鶴岡中央高等学校長
8	小笠原史子	女	鶴岡市PTA連合会母親委員長
9	佐藤綾子	女	公募委員

◎任期 令和2年8月1日から令和4年7月31日まで

■ 学校給食センター運営委員会委員

No.	氏名	性別	所属・役職等
1	奥田 満哉	男	大泉小学校長
2	佐藤 浩一	男	羽黒小学校長
3	岡部 貞二	男	櫛引南小学校長
4	小澤 敏一	男	あさひ小学校長
5	芳賀 恵美	女	鼠ヶ関小学校長
6	沓澤 誠	男	豊浦中学校長
7	阿部 みえ子	女	羽黒小学校給食主任
8	松田 節	女	鶴岡第四中学校給食主任
9	福原 晶子	女	鶴岡地区医師会会長
10	高橋 隆志	男	鶴岡第一中学校PTA会長
11	今井 勝彦	男	羽黒小学校PTA会長
12	大滝 満	男	櫛引西小学校PTA会長
13	高橋 孝之	男	あさひ小学校PTA会長
14	齋藤 洋一	男	あつみ小学校PTA会長
15	阿部 佳人	男	庄内保健所生活衛生課長

◎任期 令和2年7月1日から令和4年6月30日まで

■ 藤島ふれあい食センター運営委員会委員

No.	氏名	性別	所属・役職等
1	今井 綾子	女	渡前小学校長
2	樋口 佳奈	女	藤島小学校給食主任
3	三浦 有梨	女	東栄小学校給食主任
4	富樫 貴子	女	藤島中学校給食主任
5	保科 恵理香	女	藤島小学校PTA副会長
6	成田 愛	女	東栄小学校PTA副会長
7	齋藤 奈都	女	渡前小学校PTA副会長
8	井上 佳奈子	女	藤島中学校PTA副会長
9	山口 秀喜	男	藤島こりす保育園保護者会長
10	百瀬 裕慶	男	いなば幼稚園園長
11	五十嵐 理恵子	女	藤島こりす保育園園長
12	工藤 征則	男	サンサン・畑の会会長
13	深澤 一雄	男	(社)ふじの里施設長
14	佐藤 正規	男	藤島福祉センター長

◎任期 令和2年7月1日から令和4年6月30日まで

■ スポーツ推進審議会委員

No.	氏名	性別	所属・役職等
1	高橋健彦	男	鶴岡商工会議所専務理事
2	齋藤隆	男	元オリンピック選手、元山形県教育庁スポーツ保健課長
3	佐藤祐司	男	鶴岡信用金庫理事長
4	本間篤	男	鶴岡市小学校体育連盟会長
5	和田恭司	男	田川地区中学校体育連盟副会長
6	難波理	男	庄内地区高等学校体育連盟副会長
7	丸山春男	男	鶴岡市スポーツ推進委員会会長
8	山本益生	男	NPO法人鶴岡市体育協会会長
9	勝木正人	男	NPO法人鶴岡市体育協会専務理事
10	村田久忠	男	鶴岡市スポーツ少年団本部本部長
11	鎌田博子	女	鶴岡市レクリエーション協会理事
12	鈴木金右エ門	男	あつみスポーツクラブネクサス理事長
13	佐藤しおり	女	鶴岡フィットネス協会会長
14	阿部研	男	鶴岡地区体育協会連絡協議会会長
15	佐藤満子	女	鶴岡市身体障害者福祉協会会長

◎任期 令和2年3月1日から令和4年2月28日まで

■ スポーツ推進委員

No.	地区・地域	氏名	No.	地区・地域	氏名
1	第一学区	佐藤孝司	19	第六学区	栗田正勝
2	第一学区	後藤直光	20	第六学区	信夫ゆみ子
3	第一学区	菅原美紀	21	斎地区	阿部伸
4	第一学区	阿部亮	22	斎地区	佐藤勝幸
5	第二学区	川野二三男	23	黄金地区	三浦和弥
6	第二学区	岸井宏樹	24	黄金地区	石川さつき
7	第二学区	小林武	25	湯田川地区	菊地甚一
8	第三学区	阿部洋一	26	湯田川地区	劔持悦子
9	第三学区	富樫恵子	27	大泉地区	吉住興一
10	第三学区	富樫博	28	大泉地区	菅原淳
11	第三学区	長谷川明子	29	京田地区	梅木敬祐
12	第四学区	上野義弘	30	京田地区	佐野孝
13	第四学区	工藤尚志	31	栄地区	菅原信三
14	第五学区	伊藤秀紀	32	栄地区	上野智
15	第五学区	鈴木良	33	田川地区	榎本大輔
16	第五学区	佐藤智子	34	田川地区	伊藤勝美
17	第六学区	阿部光行	35	上郷地区	小松浩
18	第六学区	長南恵利	36	上郷地区	土岐美佳

No.	地区・地域	氏名	No.	地区・地域	氏名
37	三瀬地区	上野米夫	65	羽黒地域	三浦智敬
38	三瀬地区	鈴木肇	66	羽黒地域	天羽香奈
39	小堅地区	佐藤潤一	67	羽黒地域	太谷英俊
40	小堅地区	熊谷智	68	羽黒地域	星野綱樹
41	由良地区	大滝拓也	69	羽黒地域	丸山真太郎
42	由良地区	田村洋喜	70	羽黒地域	小泉貴弘
43	加茂地区	田澤輝道	71	櫛引地域	難波初子
44	加茂地区	本間敏	72	櫛引地域	本間一義
45	湯野浜地区	秋葉浩和	73	櫛引地域	伊藤信
46	湯野浜地区	佐藤弥生	74	櫛引地域	森はつみ
47	大山地区	墨井豊	75	櫛引地域	山口利幸
48	大山地区	中村慎也	76	櫛引地域	小島英敏
49	大山地区	大瀧文	77	櫛引地域	劔持明生
50	西郷地区	阿部リツ	78	朝日地域	佐藤紘
51	西郷地区	加藤良基	79	朝日地域	難波智明
52	市推薦	秋野重弥	80	朝日地域	鈴木誠
53	市推薦	疋田美佳	81	朝日地域	遠藤勇也
54	市推薦	鎌田博子	82	朝日地域	難波謙
55	藤島地域	丸山春男	83	朝日地域	幅野友紀
56	藤島地域	佐藤真紀	84	朝日地域	佐藤和樹
57	藤島地域	叶野寿幸	85	温海地域	榎本円
58	藤島地域	阿部勝	86	温海地域	土岐康弘
59	藤島地域	齋藤孝一	87	温海地域	劔持梓
60	藤島地域	本間丈夫	88	温海地域	五十嵐丈
61	藤島地域	石川亮	89	温海地域	五十嵐勝
62	藤島地域	本間亮	90	温海地域	伊藤大悟
63	羽黒地域	佐藤隆芳	91	温海地域	佐藤翔
64	羽黒地域	佐藤誠	92	温海地域	阿部守

◎任期 令和2年4月1日から令和4年3月31日まで

学 校 交 流

■ 学校交流一覧

交 流 名	学 校 名	交 流 校 名
S 39 姉妹校盟約	朝 暘 第 一 小 学 校	木古内町立木古内小学校（北海道） （※H22まで木古内町立鶴岡小学校、交流校の統合により再盟約）
S 43 姉妹校盟約	朝 暘 第 二 小 学 校	鹿児島市立大龍小学校（鹿児島県）
S 57 姉妹校盟約	朝 暘 第 三 小 学 校	江戸川区立鹿本小学校（東京都）
H18 姉妹校盟約	あ つ み 小 学 校 (H27まで福栄小学校)	曾於市立笠木小学校（鹿児島県）
H27 姉妹校盟約	鶴 岡 第 一 中 学 校	フランス国立ラ・フォア中学校 (フランス領ニューカレドニア)
S 50 兄弟校盟約	鶴 岡 第 二 中 学 校	鹿児島市立武中学校（鹿児島県）

鶴岡市教育施設一覽

1 学校教育施設

市外局番 (0235)

名称等	郵便番号	所在地	電話番号	FAX番号	備考
市立朝暘第一小学校	997-0816	鶴岡市文園町2-1	22-0441	22-0442	
市立朝暘第二小学校	997-0801	東原町25-1	22-7755	22-7754	
市立朝暘第三小学校	997-0042	新形町17-24	22-0318	22-0319	
市立朝暘第四小学校	997-0833	柳田字田中28-1	22-8343	22-8344	
市立朝暘第五小学校	997-0022	切添町15-4	22-0514	22-0462	
市立朝暘第六小学校	997-0838	淀川町9-70	24-2290	24-2291	
市立斎小学校	997-0805	我老林字野中川原51	22-1566	22-1901	
市立黄金小学校	997-0368	青龍寺字北内48	22-5742	22-5745	
市立大泉小学校	997-0841	白山字西野148	22-0794	22-3795	
市立京田小学校	997-0054	高田字下村104	22-0763	29-9950	
市立上郷小学校	999-7548	みずほ33-3	35-2641	38-5265	
市立豊浦小学校	999-7463	三瀬字菖蒲田88-1	73-2012	38-8137	
市立湯野浜小学校	997-1201	湯野浜一丁目16-38	75-2110	68-5161	
市立大山小学校	997-1124	大山二丁目20-1	33-2570	33-2571	
市立西郷小学校	997-1117	下川字樋渡100	76-2307	76-2324	
市立藤島小学校	999-7602	藤の花二丁目1-1	64-2156	64-2157	
市立東栄小学校	999-7644	川尻字町上14	64-2159	64-3826	
市立渡前小学校	999-7683	渡前字中屋敷1	64-2160	64-2969	
市立羽黒小学校	997-0141	羽黒町荒川字花沢4	62-2148	62-2317	
市立広瀬小学校	997-0157	羽黒町後田字下田元9	62-2165	62-2618	
市立櫛引東小学校	997-0311	黒川字小在家90	57-2105	57-4406	
市立櫛引西小学校	997-0346	上山添字文栄1	57-2106	57-4407	
市立櫛引南小学校	997-0344	東荒屋字竹の内212	57-2107	57-4408	
市立あさひ小学校	997-0404	下名川字落合2	53-2028	53-2292	
市立あつみ小学校	999-7205	温海字荻田240-1	43-3101	43-3344	
市立鼠ヶ関小学校	999-7126	鼠ヶ関字横路497-2	44-2128	44-2137	
市立鶴岡第一中学校	997-0837	道田町1-82	22-0530	25-7632	
市立鶴岡第二中学校	997-0011	宝田二丁目8-34	22-8323	22-8776	
市立鶴岡第三中学校	997-0814	城南町25-1	22-2793	22-2845	
市立鶴岡第四中学校	997-0825	小真木原町3-1	24-7330	24-8447	
市立鶴岡第五中学校	997-1121	大山字若柳271	33-2222	33-2223	
市立豊浦中学校	999-7463	三瀬字横町33-2	73-2028	73-2692	
市立藤島中学校	999-7601	藤島字笹花86-1	64-2154	64-2155	
市立羽黒中学校	997-0141	羽黒町荒川字宮東28-1	62-2100	62-2101	
市立櫛引中学校	997-0346	上山添字文栄86	57-2103	57-4405	
市立朝日中学校	997-0412	本郷字笹目50	53-2092	53-2091	
市立温海中学校	999-7123	大岩川字黒岩35	43-2911	43-2914	

名称等	郵便番号	所在地	電話番号	FAX番号	備考
県立鶴岡南高等学校	997-0037	鶴岡市若葉町26-31	22-0061	24-5808	
県立鶴岡南高等学校山添校	997-0346	上山添字文栄38	57-2100	57-2102	
県立鶴岡北高等学校	997-0037	若葉町16-5	22-2262	24-6101	
県立鶴岡工業高等学校	997-0036	家中新町8-1	22-5505	25-4209	
県立鶴岡中央高等学校	997-0017	大宝寺字日本国410	25-5723	25-5733	
県立加茂水産高等学校	997-1204	加茂字大崩595	33-3116	33-0465	
県立庄内農業高等学校	999-7601	藤島字古楯跡221	64-2151	64-2404	
県立鶴岡養護学校	997-0047	大塚町5-44	24-5959	23-1242	
県立鶴岡高等養護学校	997-0834	稻生一丁目20-33	22-0581	23-2507	
学校法人 鶴岡東高等学校	997-0022	切添町22-30	22-0223	25-6150	
学校法人 羽黒高等学校	997-0296	羽黒町手向字薬師沢198	62-2105	62-2193	
独立行政法人 鶴岡工業高等専門学校	997-8511	井岡字沢田104	25-9014	24-1840	
国立大学法人 山形大学農学部	997-8555	若葉町1-23	28-2805	28-2812	
学校法人 東北公益文科大学大学院	997-0035	馬場町14-1	29-0555	29-0556	
学校法人 大宝幼稚園	997-0014	大宝寺町14-10	22-1883	22-1696	
学校法人 みどり幼稚園	997-0047	大塚町6-28	23-2350	23-2354	
学校法人 マリア幼稚園	997-0035	馬場町7-19	22-5831	22-5856	
学校法人 和光幼稚園	997-0805	我老林字五里市62	22-8835	25-2230	
学校法人 城南幼稚園・城南保育園	997-0819	のぞみ町6-20	24-7164	64-1660	認定こども園
社会福祉法人 りっしょう子ども園	997-0045	西新斎町2-31	33-8772	33-8773	認定こども園
学校法人 若葉幼稚園	997-0037	若葉町24-35	22-2237	22-2358	認定こども園
学校法人 鶴岡幼稚園	997-0033	泉町6-13	22-0658	22-7060	認定こども園
学校法人 いなば幼稚園	999-7601	藤島字村東51	64-2310	電話と兼用	認定こども園
社会福祉法人 にしごう保育園	997-1117	下川字樋渡100	64-0245	64-0246	認定こども園
社会福祉法人 美咲こども園	997-0857	美咲町32-8	28-3331	28-3060	認定こども園
教育研修所	997-0346	上山添字文栄100	57-4864	57-4886	教育委員会に併設
理科教育センター	997-0346	上山添字文栄100	57-4864	57-4886	教育委員会に併設
教育相談センター	997-0015	未広町3-1	23-9351	23-9395	マリカ東館2階
青少年育成センター	997-0346	上山添字文栄100	57-2108	57-2104	教育委員会に併設
鶴岡市学校給食センター	997-0841	白山字西野148-1	22-0411	22-0181	
藤島ふれあい食センター	999-7604	藤浪三丁目95-9	64-2124	64-3710	
櫛引学校給食センター	997-0346	上山添字成田21-4	57-3279	57-4310	
あさひ給食センター	997-0412	本郷字中田30-1	58-1325	58-1326	
あつみっこ給食センター	999-7123	大岩川字黒岩35	48-1432	48-1433	

2 社会教育施設

市外局番 (0235)

名称等	郵便番号	所在地	電話番号	FAX番号	備考
中央公民館	997-0046	鶴岡市みどり町22-36	25-1050	25-1052	
中央公民館女性センター	997-0046	みどり町22-43	24-2340	電話と兼用	
図書館本館	997-0036	家中新町14-7	25-2525	25-2526	
郷土資料館	997-0036	家中新町14-7	25-5014	25-2526	図書館に併設
図書館 藤島分館	999-7601	藤島字山ノ前99	64-2537	64-2396	東田川文化記念館に併設
// 羽黒分館	997-0141	羽黒町荒川字前田元89	62-2111	62-3755	羽黒庁舎に併設
// 櫛引分館	997-0346	上山添字文栄60	57-5681	57-5065	櫛引情報センターに併設
// 朝日分館	997-0404	下名川字落合220	53-2111	53-3560	朝日中央コミュニティセンターに併設
// 温海分館	999-7205	温海戊577-1	43-4411	43-4427	温海ふれあいセンターに併設
荘銀タクト鶴岡 (鶴岡市文化会館)	997-0035	馬場町11-61	24-5188	25-7611	
鶴岡アートフォーラム	997-0035	馬場町13-3	29-0260	22-6051	
藤沢周平記念館	997-0035	馬場町4-6	29-1880	29-2997	
東田川文化記念館	999-7601	藤島字山ノ前99	64-2537	64-2396	
藤島農村環境改善センター	999-7652	添川字新地315	64-2470	64-2470	スポーツ課
櫛引生涯学習センター	997-0346	上山添字文栄90	57-5670	57-2963	
大鳥自然の家	997-0622	大鳥字寿岡112	55-2946	電話と兼用	
温海ふれあいセンター	999-7205	温海戊577-1	43-4411	43-4427	
史跡旧致道館	997-0035	馬場町11-45	23-4672	電話と兼用	
大宝館	997-0035	馬場町4-7	24-3266	電話と兼用	
史跡松ヶ岡開墾場 (松ヶ岡開墾記念館)	997-0158	羽黒町松ヶ岡字松ヶ岡29	62-3985	電話と兼用	
丸岡城跡史跡公園 (日向家住宅)	997-0334	丸岡字町の内96 (丸岡字町の内50)	57-5556	電話と兼用	
旧遠藤家住宅	997-0532	田麦俣字七ツ滝139	53-2113	53-2119	朝日庁舎総務企画課
金峰少年自然の家	997-0369	高坂字杉ヶ沢54-1	24-2400	25-5900	
致道博物館	997-0036	家中新町10-18	22-1199	22-3531	
出羽三山歴史博物館	997-0211	羽黒町手向字羽黒山33	62-2355	62-2352	

3 スポーツ施設

市外局番 (0235)

名称等	郵便番号	所在地	電話番号	FAX番号	備考
小真木原総合体育館	997-0825	鶴岡市小真木原町2-1	25-8131	25-8134	
宝田体育館	997-0011	宝田一丁目20-61	25-8131		NPO法人鶴岡市体育協会
小真木原陸上競技場	997-0825	小真木原町2-1	23-4747		
小真木原東・南多目的広場	997-0825	小真木原町2-1	25-8131		NPO法人鶴岡市体育協会
小真木原野球場 (ドリームスタジアム)	997-0825	小真木原町2-1	25-8133	電話と兼用	
朝陽武道館	997-0825	小真木原町2-1	29-1346	29-1347	
小真木原テニスコート (小真木原スケート場)	997-0825	小真木原町2-1	23-5694	電話と兼用	(12月~2月の期間限定)
小真木原相撲場	997-0825	小真木原町2-1	25-8131		NPO法人鶴岡市体育協会
市民プール	997-0035	馬場町13-1	22-0074	22-2017	一般財団法人 鶴岡水泳育成協会
東部運動広場	997-0802	伊勢原町12-13	25-8131		NPO法人鶴岡市体育協会
大山運動広場	997-1124	大山三丁目34	25-8131		NPO法人鶴岡市体育協会
八森山レクリエーション広場	999-7463	三瀬字山田1-1	73-2001		三瀬コミュニティセンター
赤川河川緑地	997-0017 997-0803	大宝寺字立野 伊勢横内字大場川原	25-2111 内線466		都市計画課 公園緑地係
鶴岡西部公園 多目的グラウンド	997-0857	美咲町29-1			
西工業団地 緑地テニスコート	997-0017	大宝寺字日本国254-11			
藤島体育館 ふれあいと躍動の広場	999-7602	藤の花一丁目1-1	64-2143	64-5239	NPO法人鶴岡市体育協会 (藤島体育館)
藤島運動広場	999-7652	添川字新地307	25-8131	25-8134	スポーツ課
羽黒体育館	997-0141	羽黒町荒川字谷地堰29-1	62-4789	62-4799	NPO法人鶴岡市体育協会 (羽黒体育館)
羽黒テニスコート	997-0141	羽黒町荒川字谷地堰30-1			
羽黒体育センター	997-0141	羽黒町荒川字前田元64-7			
櫛引スポーツセンター	997-0342	三千刈字清和158-1	57-4311	57-4317	NPO法人鶴岡市体育協会 (櫛引スポーツセンター)
櫛引総合運動公園	997-0311 997-0351	黒川字大杉川原地内 勝福寺字福島地内			
鶴岡市グラウンド・ゴルフ場	997-0351	勝福寺字田畑地内			
朝日スポーツセンター	997-0402	東岩本字野中143	53-3302	電話と兼用	NPO法人鶴岡市体育協会 (朝日スポーツセンター)
温海総合運動場	999-7204	湯温海字嶽之腰1-1	43-4411	43-4427	NPO法人鶴岡市体育協会 (温海ふれあいセンター)
温海湯見ヶ代運動場	999-7204	湯温海字湯見ヶ代10-1			

—— つるおかの教育 2021 ——

令和3年9月 発行

鶴岡市教育委員会
